京城日報

朝刊

定價一部金六錢 一箇月金一圓廿錢 郵税一箇月金十五錢 外國送り郵税共一箇月金四圓
廣告掲載料 五號十五字詰一行金一圓五十錢 場所指定料（一行毎に）金二十錢増
發行兼編輯印刷人 京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社

雄大！中原大會戰

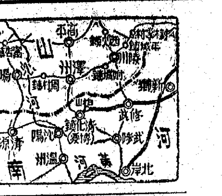
皇軍強襲力攻 敵要害を粉碎突破

旭旗峻巒を壓して猛進

【漢口十日同盟】西大別山系の峻嶺を縫つて各部隊は隨所に敵を捕捉し猛進中である、我が石井、山口、上屋、花谷、山中、木原、中川、中道、國井、大谷、秋月の各部隊は八日突如西進を開始、八日午後三時唐王店（隨縣西北五十キロ）を占領、敗走し來る敵第二十二師約一千を奇襲、九日は更に主力部隊を以て隨陽店（隨縣西北五十キロ）を、一部隊を以て棗林店（唐王店西方十キロ）の敵を攻撃、北方より遁走し來る敵第百二十二師の主力部隊に徹底的打撃を與へ、午後三時遂に敵四十五軍司令部所在地隨陽店に各部隊相前後して突入、十日早朝より更に陳家店、資山方面を目指して南進を開始した

各勇猛部隊神速破竹

放膽極まる一大包圍殲滅戰



【中條山脈七泉村にて十一日同盟】我が○○部隊の精鋭山口、上田、永水、中谷の各部隊は中條山脈の峻嶺を三方面より猛進し敵陣地の中央を突破した九、十兩日に亘り黄河北岸の敵重要陣地蒼山一五二五高地、饗泉村および黄河渡河點白狼村を奪取、竹中、蛭瀬、和田などの各精鋭部隊と緊密なる連繋を保ち、退路を求めて右往左往する第三軍第八十軍の敵大部隊を平陸縣の山地に追ひ詰め漸次包圍圈を縮小し十一日早朝來壯絶なる一大殲滅戰を展開しつゝあり、電○部隊は山西南部を壓してゐる

一、鬼頭、的野、横田、青木、片村、宮永等の各部隊は八日劉家河附近より西進、大山陣東北方において敗走し來る敵約五百に大鐵槌を加へ夕刻大山陣に突入、九日午前八時には厲壇鎭（隨縣西方四十キロ）を攻略、十日南轉して敵陣中核に猛進を開始した

一、右諸部隊に呼應、八日夕刻突如隨縣から孫震軍の正面陣地に向つて果敢な攻撃を開始した重信部隊は一擧に西南進し、九日正午には安居水（隨縣西方二十キロ）西方八キロの線に進出、園田、沼崎の各部隊も九日安居水を占領、何れも敵要衝環潭鎭（隨縣西方四十キロ）方面に猛進中である、かくて厲山及び環潭鎭を中心とする敵大兵團は我が鐵槌下に殲滅一歩前を徘徊しつつあり

喬家溝に進出

【晉南前線にて十日同盟】九日朝來潰走の敵を追擊して猛進中の白井部隊は引續き南方に敵を壓迫し、更に十日喬家溝（夏縣東北二十二キロ）前面に進出、峻嶮により頑強抵抗する敵に猛攻を加へてゐる

鯉登先遣部隊

白門部落の敵を殲滅

【河南前線にて十日同盟】晉豫殲滅に移つた鯉登先遣部隊は十日午前早くも濟源西方十キロの白門部落の敵を殲滅、○○快速部隊は濟源西南方六キロの西南要衝を、佐久間部隊は濟源西北二十キロの封門口をそれぐ占領、敵の退路を遮斷す、一方山岳地帶に潛入する敗敵を追つて虱潰しに殲滅中である

中條山嶺を縫うて猛進する精鋭＝電送

陸鷲の低空爆擊

【○○基地十一日同盟】空陸一體の果敢な包圍協功に今や全く[illegible]化した敵大部隊は中條[illegible]の峻嶺を縫つて敗走の一途を辿りつゝあり、黄河北岸の狂口渡、狂口渡西北三キロ大谿鎭の各渡河點に殺到續々南下しつゝあるが、我が○○基地の陸鷲相京、平松、岡村、江口の各編隊は十一日も未明より密雲を衝いて基地を出發、各渡河點を急襲して敵の退路を押へ、狂口渡では敵兵輸送の船舶二十と山積した軍需品の多數を爆碎、附近森林中に逃れ潜んだ敵約一千に巨彈の雨を降らせ、更に狂口渡南方十キロの各村落に潜む敵軍輸部隊に猛爆を加へこれに殲滅的大打擊を與へ（全機無事歸還）した

【○○基地十一日同盟】陸鷲の精鋭瀬戶、二田原、木城、西、南、岩佐の各部隊は十一日午後雨を衝いて南鄭基地を出發、敵の第一線物資補給據點たる隴海線潼關の要衝を急襲、城内に堆高く集積されてゐる軍需物資倉庫、軍需品輸送列車及停車場を爆擊、更に中條山脈中の敵大部隊と山岳戰を展開中の我地上部隊に協力、冒險的低空爆擊を行ひ敵陣を粉碎した

敵二萬を完全殲滅

奥村部隊ら戰果赫々

【晉南前線十一日同盟】地形の困難と炎暑とを克服し着々包圍圈を縮小猛進中の我が精鋭各部隊は分進合擊、精妙の作戰により隨所に多大の戰果を收めつゝあり、敵軍四離滅裂、決定的打擊を受けて全く潰滅の狀態に陷つてゐる、主なる戰果左の通り

一、淸水、有賀、奧村の各部隊は十日より十一日にかけ淸水河々口五福澗附近、板澗河下流において遁走し來つた敵約一萬に大打擊を與へ五百を捕虜とした

一、井關、高木、近藤、菅波各部隊は敵を求めて反轉また反轉、十一日朝までに敵屍千四百、捕虜五百五十五を得、また董家郭（垣縣東南二十キロ）に於て迫擊砲二百八十六、迫擊砲彈四千五百六十八、手榴彈二千六百二十、其他を押收した

一、奧村部隊等は去る八日橫嶺關東南の山嶽戰において趙世鈴麾下の第四十三軍約二萬を完全に殲滅し、敗走したもの僅かに二千三百といふ戰果を擧げた

一、曲田、谷の各部隊は十日橫嶺關より垣曲街道を突破敗走せんとする敵を捕捉殲滅するまでにこれを擊破し、更にこの一部は南溝附近の峻嶮に殘敵を追擊して捕虜十二百を得た

趙世鈴戰死

參謀長行方不明

【河南○○にて十一日同盟】岡田、大谷、長野、佐野の各部隊は十一日正午、新編第四十軍の本據渦渡鎭（垣曲東方二十キロ）を東西より挾擊これを完全に占領した、なほ敵軍長趙世鈴は戰死、參謀長は行方不明といはれる

星條旗參戰へ靡く

米上院の大勢護送を支持

【ニューヨーク十日同盟】ルーズヴェルト大統領は來る十四日夜米國民代表者に對して演說をすることになつたが、右演說においてル大統領は外交政策に關する重大聲明を發する意向と傳へられ、各方面から頗る重視されてゐる、政界消息通の間では最近政界關心の的となつてゐる商船護送問題に關し、ル大統領は閣僚をして發言せしめたのみで彼自身は從來は全く沈默を續けてゐたもので、恐らく大統領は十四日の演說において商船護送問題にも觸れ自己の立場を明かにし、援英目的の貫徹のために多大の軍需品輸送の安全確保にアメリカがどの程度乘り出す用意あるかの點を明瞭にするものと信ぜられてゐる、ともあれこの演說を契機として商船護送問題は最後の段階に近づくものとみられるが、この空氣を反映して上院は十日商船護送に關する最後決定を右演說後まで延期することになつた即ちトビー共和黨議員はさきに護送反對案を上院外交委員會で握り潰されたにも拘らず飽までこの問題に關する上院の票決を企圖し目下審議中の外國船舶徵發問題に對する修正案として『商船護送反對決議案』を本會議に提出し十日票決を行ふこととなつてゐる、右の事情に鑑み十四日以後に延期と決定したのである、然し右決議案の運命に關しては孤立派議員の間では悲觀的觀測が強く一部では『贊成四十票獲得も覺束ない』とさへいはれる、この形勢を見てナイ共和黨議員はトビー議員に對して右決議案撤回を勸誘してゐる程である、議會の大勢が愈々動かすべからざるものとなつた事實はル大統領の演說を前にして重視すべき現象である

上海方面海軍指揮官更迭

【東京電話】大本營海軍報道部發表（五月十一日午後二時）上海方面海軍指揮官たりし海軍少將小林仁（現軍令部出仕）は本日東京に着内地に歸還せり、なほその後任は海軍少將[illegible]なり

加藤駐佛大使ヴイシーに到着

【ヴイシー十日同盟】加藤新駐佛大使は十日午後七時半ヴイシーに到着、佛政府首腦部らの歡迎を受けて宿舍に入つたが、同夜新聞記者團と會見、日佛兩國の傳統的友好關係の[illegible]を行つた

道會議員當選者（既報以外の分）

全鮮二百五十二區の開票終る

道會議員選擧開票は平北奥地の郡部を殿りに十一日午後十時半を以て二百五十二の全選擧區とも完了、二百八十三名の新選良が出揃つたわけであるが、今期選擧の著るしい特徴は何といつても新人の目覺しい進出で、二百八十三の定員中、實に七割にあたる二百名まで新人によつて占められ、あと七十一名が再選、元議員は僅か十二名となつてゐる、既報以後判明した當選者は左の通り

道名下の數字は定員數、當選者上の數字は得票數

忠清北道【14名】

報恩郡（定員一名）63 山住勅根 農業（新）次點 25 小川仁久
沃川郡（定員一名）39 松川求平 農業（再）次點 27 伊藤文雄
永同郡（定員二名）28 安東重燮 農業（新）29 柳村佐淵 農業（再）次點 17 梅原春男
鎭川郡（定員一名）27 平川長武 會社員（新）次點 16 篠原相燮
槐山郡（定員二名）51 林田久吉 金融業（新）43 柳曾秀 農業（再）次點 23 山本廣燮
陰城郡（定員一名）66 南憲 農業（再）次點 19 文田英藏
忠州邑（定員一名）7 一木春夫 商業（元）次點 4 池村軍太郎
忠州郡（定員一名）108 三井興熙 公醫（再）次點 2 一木春夫
堤川郡（定員一名）64 上野友燮 酒造業（新）次點 20 西尾漱治
丹陽郡（定員一名）38 豐田聖九 農業（新）次點 28 松田吉熙

全羅北道【20名】

井邑郡（定員一名）53 朴明奎 農業（再）50 晉山義上 農業（再）次點 47 金海鎭水
沃溝郡（定員一名）42 安東浩 農業（再）次點 37 田宮寛三
完州郡（定員一名）51 原川日燮 商業（新）次點 50 金宮元
鎭安郡（定員一名）83 三宅承洙 農業（再）
錦山郡（定員一名）36 三木元鎬 金組理事（新）次點 32 吉田聖燮
茂朱郡（定員一名）21 吳宮在根 運輸業（新）次點 19 天本明世
長水郡（定員一名）28 柳川東彥 農業（元）次點 27 金原奉斗
任實郡（定員一名）56 東川光秀 農業（新）次點 46 三本天一
南原郡（定員二名）71 竹宮一郎 農業（再）81 梅村東奎 農業（再）
淳昌郡（定員一名）44 松本海東 農業（再）次點 36 高山文休
高敞郡（定員一名）51 鄭世煥 農業（新）次點 37 松本孝源
扶安郡（定員一名）40 林承化 農業（新）次點 36 李永日
金堤郡（定員二名）50 吉田長栄 農業（再）59 山田演植 農業（再）次點 47 柳川武正
益山郡（定員二名）53 有鉢鎭文 農業（再）79 朴潤昌 農業（新）次點 45 柳公建

全羅南道【29名】

珍島郡（定員一名）許聚洙 農業（新）

慶尚北道【30名】

達城郡（定員一名）50 朴壽庚 會社重役（新）次點 40 李敬魯
慶山郡（定員一名）40 淸水久源 司法書士（新）次點 28 柳井國昭
永川郡（定員一名）69 土肥淸五郎 農業（新）次點 37 星中敦
慶州郡（定員一名）121 秀峰採雨 農業（再）
迎日郡（定員二名）41 金田周龍 水產業（再）72 江本晶鎬 精米業（新）次點 40 金田東燦
盈德郡（定員一名）28 芳澤豐男 農業（元）次點 23 竹田顯太郎
英陽郡（定員一名）35 新木晃 酒造業（新）次點 23 西原國源
青松郡（定員一名）43 岡松周鎬 精米業（新）次點 15 大城錫晉
安東郡（定員二名）31 永野善郁 農業（新）67 大東喜一 反物商（新）次點 24 三重正武
軍威郡（定員一名）39 延城[illegible] 穀物商（新）次點 24 洪原昇佑
漆谷郡（定員一名）51 入山昇 商業（再）次點 32 鷹原吉榮
金泉郡（定員二名）33 裴村善奎 農業（再）41 高德燦 酒造業（再）次點 33 北川正太
尙州郡（定員一名）68 大山漢鳳 酒造業（新）次點 57 村松茂浩
醴泉郡（定員一名）69 江原淸微 酒造業（新）次點 27 宇原大一
奉化郡（定員一名）34 松本國泰 鑛山業（新）次點 29 金山永俊
聞慶郡（定員一名）49 大山元三 農業（再）次點 47 金城萬經
星州郡（定員一名）61 八木光治 農業（新）次點 28 星山宗鎬
高靈郡（定員一名）30 佐井猛夫 新聞記者（新）次點 27 金海成德
清道郡（定員一名）47 大原永吉 會社員（新）次點 45 林喜秀
善山郡（定員一名）63 金子南東 米穀商（新）次點 27 玉山二三
鬱陵島（定員一名）14 西野盛 商業（再）
義城郡（定員一名）洪鋼國 80 高山夏櫻 地主（新）次點 77 安田誠一
榮州郡（定員一名）40 金原泰斗 金組理事（新）次點 37 宇原勝彥

慶尚南道【29名】

陜川郡（定員一名）92 平田文基 代書士（新）次點 59 李質祥

黃海道【20名】

瑞興郡（定員一名）52 德川富吉 書士（新）次點 28 安田泰熙
遂安郡（定員一名）36 重村昌季 會社員（新）次點 20 中島德榮
谷山郡（定員一名）101 大山敦正 鑛業（再）

平安南道【18名】

成川郡（定員一名）75 新井鎭洙 農業（新）次點 46 金村泰鍾
德川郡（定員一名）26 徐俊鍋 醫師（新）次點 24 白永鍋

平安北道【23名】

龜城郡（定員一名）37 山田光一 商業（新）
泰川郡（定員一名）53 白川陽燮 商業（新）
雲山郡（定員一名）18 松山宗鎬 農業（新）
寧邊郡（定員一名）99 張田月燮 酒造業（新）
定州郡（定員二名）34 廣林定根 鑛業（新）56 松吉安鍾 農業（新）
宣川郡（定員一名）55 吳元鉉琦 商業（新）
鐵山郡（定員一名）45 金洛瓊 醫師（新）
龍川郡（定員一名）43 夏原觀河 農業（元）
朔州郡（定員一名）32 [illegible]山東勳 商業（前）
義州郡（定員二名）45 平山淸朝 農業（新）49 金杉鳳竹 農業（新）
昌城郡（定員一名）竹山鳳棲 鑛業（再）
熙川郡（定員一名）46 松岡幸雄 農業（新）
博川郡（定員一名）48 金城壽長 農業（新）
碧潼郡（定員一名）17 東田斗煥 商業（再）次點 17 金本江石
楚山郡（定員一名）43 金宮秀東 農業（新）
渭原郡（定員一名）48 荒井之行 農業（新）
江界郡（定員二名）34 田村種木 商業（新）47 西倉豪一 書士（新）
慈城郡（定員一名）24 伊川敬 木材商（新）
厚昌郡（定員一名）24 大原圭晋 木材商（新）次點 24 大山瑞雲

江原道【21名】

淮陽郡（定員一名）41 金子元燮 木材商（新）次點 23 大原仁用
通川郡（定員一名）43 宮本敏光 水產業（新）次點 21 石川鍾欣
高城郡（定員一名）57 張元正巳 木材商（新）次點 23 朴原國雄
襄陽郡（定員一名）37 高山叢東 漁業（新）次點 23 高島德三郎
江陵郡（定員一名）52 松岡世宗 水產（新）次點 35 禰東增源
三陟郡（定員一名）44 羅井龍馬 重役（新）
平昌郡（定員一名）川本瓚 公醫（再）
橫城郡（定員一名）50 平沼昶鎬 米穀（新）次點 33 平山元邦
華川郡（定員一名）26 洪原義明 醫生（新）次點 16 碧木鍾頤
金化郡（定員一名）78 金山光一 司法書士（舊）次點 37 竹山寛
鐵原郡（定員一名）50 大山顯洪 農業（新）次點 49 朝田永常
伊川郡（定員一名）50 金岡仁寬 書士（新）次點 20 金原昊炳
楊口郡（定員一名）54 山本隆護 農業（再）次點 13 三城寶彥
蔚珍郡（定員一名）42 長城守昇 會社重役（新）次點 27 林敬弼
旌善郡（定員一名）35 金光德忠 新聞記者（新）次點 27 靑李永昌
寧越郡（定員一名）28 平松義邦 米穀商（新）次點 24 春岡佐彥
原州郡（定員一名）85 新井滿友 公醫（再）
洪川郡（定員一名）44 富山善弘 商業（元）次點 40 大島奉三
平康郡（定員一名）41 東川河龍 公醫（再）次點 24 欄藤泰國

咸鏡南道【20名】

永興郡（定員一名）53 西原英一 會社員（新）次點 43 新井濟熙
定平郡（定員一名）52 淸原格晚 辯護士（新）次點 29 延原珍英
德源郡（定員一名）16 康世鎭 無職（新）次點 14 朴漢錫
文川郡（定員一名）13 南博中 農業（新）次點 7 全藤命俊
豐山郡（定員一名）39 豐村裕 會社員（新）次點 14 金谷兌信
甲山郡（定員一名）28 安田隆一 自動車業（新）次點 25 東村耕治
端川郡（定員一名）46 松原光豐 材木商（新）次點 32 和義重根
三水郡（定員一名）26 豐田弘濟 農業（新）次點 26 金本昌鉉
長津郡（定員一名）27 安川義光 木材商（新）次點 26 東香律

咸鏡北道【14名】

吉州郡（定員一名）朝野奎喜 醫師（新）次點 金城九鉉
城津郡（定員一名）26 呂同春 商業（新）次點 18 冨原勇雄
茂山郡（定員一名）29 新井敏夫 藥種商（新）次點 23 幸岡正晧
鍾城郡（定員一名）文川淸泉 農業（新）次點 吳瑜龍
明川郡（定員一名）38 金山爺道 酒造業（再）
會寧郡（定員一名）48 陶山[illegible] 製陶業（新）
穩城郡（定員一名）全村治讓 農業（前）次點 岩村昌極
慶源郡（定員一名）12 利川文英 農業（新）次點 17 河本潤一
慶興郡（定員一名）金坂大元 水產（新）次點 金山政一

京畿道【28名】

水原郡（定員二名）42 東田藩[illegible] 地主（新）48 冨山仁行 醸造業（新）次點 41 淸原光鎬

官選議員

京畿道（定員十四名）
京城府 谷多喜磨（再）　同 石原憲次郎（再）　同 豐田直治（再）　同 田川常次郎（再）　同 堀正一（再）　同 韓相龍（再）　同 金思演（再）　同 金井漢濟（再）　水原郡 德永鍾太郎（再）　開城府 岡本豐喜（再）　同 木山鳳濟（再）　仁川府 力武平左衛門（再）　同 松本淸（再）

忠清北道（定員七名）
淸州郡 閔泳殷（再）　同 櫻木[illegible]（再）　同 川島[illegible]（再）　同 文[illegible]（再）　同 金澤[illegible]（再）　永同郡 [illegible]（再）　忠州郡 [illegible]（再）

忠清南道（定員八名）
大田府 冨士平平（新）　同 林昌洙（新）　公州郡 宮本善吉（再）　論山郡 西島寅吉（再）　靑陽郡 本田在善（再）　洪城郡 根本宇喜太（新）　牙山郡 澤崎修（再）　天安郡 芝山祺（新）

全羅北道（定員一〇名）
群山府 樋口虎三（再）　全州府 久永麟一（新）　同 德山昇烈（新）　錦山郡 寺井啓治郎（再）　南原郡 細野元助（再）　淳昌郡 金田英武（再）　金堤郡 秋冨太郎（新）　沃溝郡 平文忠男（新）　益山郡 片桐和三（再）　同 松山淸（再）

全羅南道（定員一四名）
木浦府 松井邑次郎（再）　同 村上直助（新）　同 光山龍振（新）　光州府 金信錫（再）　同 坂口喜助（再）　同 岩橋朝一（新）　麗水郡 政吉信（再）　順天郡 木尾良淸（再）　同 成田禎洙（再）　寶城郡 井浦顯三（新）　康津郡 金山忠植（新）　羅州郡 石出爲太次（新）　珍島郡 稻島二郎（新）　濟州島 大村隆行（再）

慶尚北道（定員一五名）
大邱府 伊藤三郎（再）　同 大峰內朝（再）　同 小口馨（再）　同 上田直秀（新）　同 申鉉[illegible]（再）　同 坂本俊資（再）　義城郡 大原國泳（再）　迎日郡 洪田惟和（新）　同 金山斗河（新）　慶州郡 日浦廣治（再）　金泉郡 高田廉吉（再）　尙州郡 山口鷲三（再）　醴泉郡 藤原基生（再）　慶山郡 安永炳圭（新）　奉化郡 堀永仲三（新）

慶尚南道（定員一四名）
釜山府 立石良雄（再）　同 金秉準（再）　同 井谷義三郎（再）　同 杉村逸樓（再）　同 西條利八（再）　同 迫間一男（新）　同 植田[illegible]天（再）　[illegible]海郡 金慶鎭（新）　咸陽郡 豐川一淸（再）　馬山府 西田木物市（再）　晉州府 淸水佐太郎（再）　同 江川忠雄（新）　蔚山郡 大林金治郎（再）　昌寧郡 大原次郎（新）

黃海道（定員一〇名）
海州府 尾崎由馬（新）　同 上村熙實（新）　同 池盛一（再）　同 永原隆道（再）　鳳山郡 松本利雄（新）　同 和泉[illegible]（再）　黃州郡 伊[illegible]（新）　殷栗郡 毛利[illegible]之助（再）　金川郡 三中[illegible]（新）　安岳郡 金溟亮（新）

平安南道（定員九名）
平壤府 今井頼次郎（前）　同 原田貞輔（新）　同 森幸次郎（新）　同 大山晃（前）　同 高山英一（新）　同 田原德龍（新）　鎭南浦府 河村國助（新）　同 佐藤長五郎（新）　价川郡 山本貞鎬（新）

平安北道（定員十一名）
新義州 牟田吉之助（新）　同 神保信吉（新）　同 古山尙鉄（新）　同 岡利晃（前）　博川郡 安井玄兵衛（前）　宣川郡 安川泳贊（前）　鐵山郡 吳佐殷（新）　龍川郡 白川鑾二（新）　朔州郡 八島茂（新）　江界郡 足立長吉（前）　慈城郡 和氣義矩（前）

江原道（定員一〇名）
春川郡 村上九八郎（新）　通川郡 和氣孫吉（前）　同 冨田夏作（新）　高城郡 薫本雲夫（新）　同 本田米市（新）　江陵郡 丸山隆準（前）　同 素木卓二（新）　寧越郡 張永俊英（新）　原州郡 平川德一（新）　同 村上翻（新）

咸鏡南道（定員一〇名）
咸興府 田川恭三郎（新）　同 木村重樹（新）　同 金本安民（再）　同 金明學（再）　元山府 藤岡喜一郎（新）　同 大村鎌次郎（新）　同 三山錦市（新）　咸州郡 白石宗城（再）　安邊郡 平川鐘林（新）　北靑郡 方義錫（再）

咸鏡北道（定員七名）
淸津府 四元嘉平次（再）　同 三上新（再）　同 中山嘉雄（再）　同 金山韶能（再）　城津郡 白石深藏（新）　會寧郡 岩村長市（新）　慶興郡 光永壽七（再）

大島大使ローマへ

【ベルリン十一日同盟】大島大使は十日夜ベルリン出發、ローマに向つたが、同地に三、四日滯在して堀切大使と、事務打合せを遂げる豫定

山下中將近く歸國

【ベルリン十日同盟】使命を達成し近く歸國することとなつた山下奉文中將以下訪獨軍事使節團一行は、十日ブラウヒッチュ陸軍總司令官主催の送別午餐會に出席した、なほ山下中將は右午餐會に先立ちヒトラー總統から獨鷲十字章を贈られた

科學技術新體制要綱成案

【東京電話】政府が昨年八月一日の基本國策要綱中において、その重要國策の一つとして實施を確約した『科學技術新體制要綱』はその後企畫院が中心となり關係各官廳、民間、學術方面と連絡立案中であつたが、愈よこの程企畫院部長會議においても大體成果を得た模樣で、近く企畫院參與會議の議を經て閣議提出の運びとなるものとみられる

眞崎學務局長

安奉沿線の國民學校視察

【安東電話】眞崎總督府學務局長は在滿半島人子弟教育狀況視察のため途中平壤に立ち寄り、十一日朝着安で安東通過、安奉沿線の國民學校を視察の上同夜五龍背に一泊、今十二日は安東市内各學校を視察の後奉天に向ふ

＝人＝

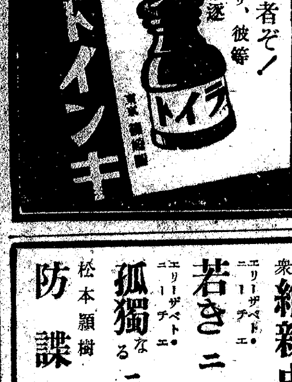
◇江頭又次郎氏（府水道課長）は全南光州における水道協會朝鮮支部總會に出席のため十一日午後十一時二十分京城驛發同地に向つた

◇有賀光豐氏（日本高周波社長）十二日〝あかつき〟で歸任

日曜氣配

週初め松岡外相の東亞諸國好感から一時買が出たが、あと歐洲戰火の近東波及から輸出杜絶を懸念、これを紡績株の崩落を機に軟化商狀となり、保合の域を脫し勞々休中の氣配も特別の刺戟材料でも現はれない限り無氣力に推移するものと見られる▲東新一五一―▲大新五六▲鐘紡一五一、七▲新鐘八六、三▲牧業六六、七

本日朝刊四頁



モダン日本社刊
目錄贈呈 東京麹町内幸町大阪ビル 振替東京七五一六二

家族　蔽澤忠枝譯
ロシア亡命女流作家の描く事變下天津の姿！『新しきどん底』として正確これ程感激されたものはない、十五版出來！（定價一・六〇 〒一二）

愛（前後篇）　李光洙著
半島第一人者の傑作として内地文壇を瞠目せしめた長篇。眞實の愛情を描いて波瀾多き生涯を描く愛情の記。（定價各一・八〇 〒各一二）

バルバラ　森僕郎譯
世界女流作家全集ドイツ篇――盟邦ドイツの今日を築きあげた逞しい女流文學の金字塔！熱と力の文學。（定價二・〇〇 〒一四）

母と子　新庄嘉章譯
世界女流作家全集フランス篇――これは流麗たる文章で哀傷と快活を美しく織りなした文學藝術の繪卷物。（定價二・〇〇 〒一四）

菊池寛　文章讀本（一・五〇 〒一二）
菊池寛　日本文學案内（一・六〇 〒一二）
菊池寛　大衆維新史讀本 上下（各一・二〇 〒各一二）
エリーザベト・ニーチェ　若きニーチェ（二・〇〇 〒一五）
エリーザベト・ニーチェ　孤獨なるニーチェ（三・〇〇 〒一五）
松本顯樹　防諜科學（二・〇〇 〒一二）
李光洙　小說 嘉實（一・五〇 〒一二）
李光洙　小說 有情（一・五〇 〒一二）
石井漠　隨筆 私の顏（二・〇〇 〒一二）
井伏鱒二　隨筆 風俗（一・八〇 〒一二）
杉原正巳　國民組織の政治力（一・五〇 〒一二）
後藤基春　經濟主義の克服（一・五〇 〒一二）

愛兒のためにぜひ備へたい
童話・傳記・科學繪本　新刊六冊

一、二年生の方へ　クサヤムシタチ　田川英子著（倉金良行外畫）
「ハルガキタ」「モリ」外四篇を集めた、各頁繪入りのカタカナ童話集である。鳥、蟲等より取材し、物を見る眼を正しく指導し、情操を豐かにしようと意圖されてゐる。　新型判 多色刷 六十錢

二、三年生の方へ　はたのなみ　槇本楠郞著（瀧田要吉外畫）
「はたのなみ」外四篇の生活童話を集成した、明るいひらがな童話集である。時局下子供達の生活態度を正しく指導しようと意圖して書かれ、各頁に繪を挿入されてある。　新型判 多色刷 六十錢

三年生以上の方へ　白瀬中尉　青木堯介著（加藤たかし畫）
南極探險に一番乘りの名を輝かせた白瀬中尉の子供時代よりの傳記で、探險を志してより三十年間、ひたすら精神と身體の鍛錬に努め、遂に南極に日章旗を翻へしたのである。　新型判 多色刷 六十錢

三年生以上の方へ　高島秋帆　今野賢三著（小田富彌畫）
「砲術秘傳の開祖」とあがめられた高島秋帆の生涯を記したもの。强い皇軍を作る熱意に燃え、砲術を大成した物語。讀む者をして感激措くあたはざらしめるものがある。　新型判 多色刷 六十錢

四年生以上の方へ　蟲の生活　理學博士 石井悌著（佐々木啓祐外畫）
昆蟲の研究家として知られる著者が、子供達の生活に關係深い昆蟲につき平易に優しく語り、その觀察を指導せられてゐる。正確な多色刷の繪を豐富に盛り讀書を助けてある。　新型判 多色刷 八十錢

五年生以上の方へ　橋　工學士 成瀬勝武著（飯塚玲兒畫）
科學に入る一つの道として橋について易しく書いてある。橋の作り方、橋の形を說き、重い物を支へるにはどういふ仕組を作つたらよいかに興味を持たせようとしたもの。　新型判 多色刷 八十錢

只今發賣中（但「高島秋帆」「蟲の生活」下旬發賣）
書店にて實物御檢討の上お子樣へお與へ下さい。
東京神田 小學館 振替東京四五一〇七

第四回全鮮果樹業者大會
黄海道三地で開催
輸送の圓滑化等を要望

第四回全鮮果樹業者大會は黄海の五月十五、六〃黄州苹果〃を誇る黄海道沙里院及び黄州、黒橋にかて業者約一千餘名参集の下に開催されることゝなつた、第一日は沙里院で時局下における生業報國を誓ふ旨の宣言決議を行ひ次の如き協議事項につき慎重審議検討して當局に要望すべきものはこれを陳情することになる筈である、なほ會議後は黄州苹果試驗場の生み親であり斯界の權威、北海道帝大の島善鄰博士の講演會があり、第二日は黄州の島園、井上農園、黒橋農園、森農場を順次視察することになつてゐる

▲鎮南浦産業組合提出
一、時局の變轉に伴ひ苹果檢査規則中一部改正を關係官廳へ懇請の件
二、貨物取扱及び拔取防止策を那、滿洲、朝鮮内の各關係方面に要望の件
三、苹果輸出統制を内、鮮、關東州一元化せしむるようその筋へ申請の件
四、資材購入の圓滑且つ敏速を圖る爲關係官廳の援助を懇請の件
五、輸送の敏活を關係當局へ要望の件

▲慶尚北道果物同業組合提出
一、果樹業者聯合會全鮮聯合會組織設立方要望の件
二、林檎栽培許可制實施要望の件
三、運賃特別手續方要望の件

▲咸興産業組合提出
一、前年の大會において決議した事項の實現促進方要望の件
二、滿關輸出簡易化方要望の件

▲黄州産業組合提出
一、滿支向果實の輸出の手續簡易化をその筋へ懇請の件
二、物資配給の圓滑化を關係當局へ懇請の件
三、苹果荷箱の統制規格寸法改正方要望の件
四、鐵道輸送貨物の取扱注意並び拔荷防止方當局へ懇請の件
五、朝鮮果實協會の聯販事業遂行に關し要望の件

▲安城郡果物同業組合提出
一、第三國輸出策實行の件
二、滿支輸出許可書下付につき當局の考慮を請願する件
三、全鮮大會を一先づ打切りとなし爾後の確識は果實協會運用の…

▲沙里院果樹組合提出
一、驛内の苹果の公定價格規止方當局へ懇請の件
二、果樹園所在地における勤勞奉仕日に際し小中學生其他の團體の奉仕作業を果樹園の各種作業と連繋實施方當局へ要望の件
三、朝鮮果實協會に對し業者本位の機構並に相場報告發行方要望の件
四、剪定師養成所の設置並免許状交付制度實施方當局へ要望の件
五、農藥品配給の圓滑化に付關係當局へ懇請の件
六、既往一年間における朝鮮果實協會の事業成績發表方要望の件

▲長湍果樹組合提出
一、諸資材の圓滑配給方當局へ要望の件
二、果樹技術者養成機關設置方其筋へ要望の件

▲三南果樹組合提出
一、園地における綠肥栽培の指導奬勵助成金交付方關係當局へ要望の件
二、新植制限不良園の改廢を強要なし得る強力なる聯繫的機構設置方當局へ要望の件
三、時局下における果樹の重要性及栽培業者の重大任務を聲明に發されたき件
四、都市における貴重にして高價なる勞力を以て肥料を配合することなく單肥を直接配給方當局へ要望の件
五、次回大會を南鮮において開催されたき件

▲城津郡果樹組合提出
一、果樹肥料、農藥料所並に包裝用紙の圓滑配給方關係當局へ懇請の件

▲光山郡果樹組合提出
一、果樹肥料は單肥は配合肥料の二割増しに分ち配給方當局の御配慮を要望の件
二、某生産地における林檎用針金の優先配給方當局へ要望の件

▲定州苹果出荷組合提出
一、果實輸送用貨車廻り圓滑且つ迅速手配方の關係當局へ懇請の件
二、果實出荷時に限り一驛一運送店認容方鐵道當局へ懇請の件

▲金川北栗組合提出
一、果樹資材の適正配給方要望の件

【寫眞＝森農場の噴霧作業】

月曜産業

久次米邦藏翁　功勞に感謝

第四回全鮮果樹業者大會では朝鮮果樹界の功勞者として知られる大邱府に居住の久次米邦藏翁に對し敬謝の意を表することゝなつてゐる

視察農園の特徴

全鮮果樹業者大會における視察農園はそれぞれ特徴のあるところを選定してゐるので全鮮業者の心の糧に觸れるところ多く裨益するところ大であると期待される、即ち視察地の特徴は次の如くである

▲黄州果樹園（代表社員　島坂秀一）は黄州邑禮洞里に在り明治卅九年の創立にして面積六十五町歩（本支園總面積百五十町）の大果樹園である、園主島坂秀一氏は夙に産業の發達に力を盡し果樹の苹果栽培を創めてこれが普及を圖り私費を投じて需要地を調査し果樹組合を設立して遠く販路を國外に擴め、斯業の發達に努め苹果栽培に盛況を見るに至らしめた功績顯著なる趣をもつて大正六年三月朝鮮總督府下御下賜産業奨勵金一封を御下賜せられたのを初めとして御下賜金を拜受すること前後三回に及び畏れ多くも台臨の榮を賜ふ上の光榮に浴したこと十回、各種博覽會、共進會に出品して受賞金牌又は金牌受領せること數度を算し今尚半島苹果界の重鎮として知られてゐる、同園には一本の木で廿箱のリンゴを收穫する樹四十本の見事な樹がある

▲井上農園　黄州邑東大里に在り昭和九年當時十年生、八年生等の既植園を買收創業し現在五町歩の集約農園である、園主井上政平氏は植村組鮮の熱烈な經營上不合理なのを諦め昭和十四年嬰兒間伐を實施し爾後繼續中である、又成木園中一部のものにあつる

▲今村農園　黄州邑新井里にあり昭和元年故今村氏經營同園を買收創立し現在經營面積八町歩に及ぶ園主は夙に間伐を斷行し相當の成績を舉揚しつゝあつたが先年病歿後は嗣子久市氏先代の遺業を繼續中で同樣集約農園である

▲黒橋農園　黄州郡永豐面新井里に在り大正十三年の創業にして經營面積二町三段歩の集約農園で昭和十五年度黄海道農會主催苹果増産共進會に出品し一等賞を受領した集約農園である

▲森農場　黄州郡黒橋面金石里に在り大正十一年の創業にして栽培面積六十町（本支園總經營面積百町歩）園主森茂衛氏は園の集約化を企圖し昭和十五年四月十六年度一戸の小作人を先進地青森縣より移植したが其の成績顯著なるものあつて經營規模比較的大なるもの多き黄州地方に活模範を垂れつゝあり、同農場は昭和十五年度黄海道農會主催苹果増産共進會に出品し一、二等賞に入賞してゐる大農園である

黄州苹果聲價昂揚に　産業組合の貢獻は大

鮮麗、芳潤香氣高く風味も卓絶せる黄州リンゴは内外までその名を謳はれてゐるが面積、收穫高においても全鮮の第一位を占め、現在栽培面積百萬本、收穫七萬貫、生産額二百八十萬圓のうち黄州リンゴは二千六百町歩、二千三百餘名の耕作者、生産額五百萬貫、三百五十萬圓を占めてゐる、これ等業者の組合である黄州産業組合の内容は次の如きものであつて、その實績なる發達ぶりは全鮮の範となるであらう

組合員八百二十一名で森義衛組合長、上田展一理事長が中心となり業務を司つてゐるが事業内容は
一、苹果の販賣
二、果實の生産販賣に必要なる肥料農藥、包裝材料、器具機械の購買、設備の利用、苹果の貯藏、年末年始の配給の高價販賣等苹果倉庫の設備等である

綠肥作物の試驗に留意
黄海道苹果試驗場の本年度事業

黄州における黄海道苹果試驗場は昭和十五年五月に設立され技師一名、書記一名、技手三名、囑託一名、助手四名の陣容で十町歩の試驗地を有する苹果栽培、病害防除に關する一切試驗を行ふことになつてゐるが十六年度以後の試驗總果は黄州リンゴのために多大の貢獻をなすものとして期待される、十六年度の事業につき宮田場長は次の如く語る

この地方は苹果の密植が多いので自難を矯める必要があるので間伐につき數字的に試驗してみることにしてゐる、その外表面木の取扱試驗、收穫期及貯藏試驗、土壤の管理試驗、新農藥劑の安定性と效果、芯食蟲の袋掛防除方法、果汁製造、乾燥苹果の製造等加工業を研究する方針である

殊に朝鮮で初めての試驗とする綠肥作物試驗には特に留意することになつてゐる

屑苹果の處分
業界の重要問題

黄海道苹果界の重要問題とされてゐることは屑苹果の處分である、即ち生産の三割から五割程度まで屑苹果となつてゐるので、之がリンゴ汁、酢、アメ、ブランデー等各種加工試驗が本格化されねば果實業者の苦悩は相當なものであるといはれ業者間の問題として喧傳されてゐる

果樹移植後の勞力不足が問題
高橋技師栽培要諦を語る

黄海道森農場には四百間四方の十六萬坪の苹果園があるがこの見事な果樹園は大正十一年に移植し恰度二十年になる、昨年の賣上は廿二萬圓を算し反當收量十二本乃至十六本で四百貫程度となつてゐるが某品目のやうに植えられた果樹は實に見事なものである、高橋技師に果實栽培の要諦を聞くと移植後五、六年頃に勞力不足に悩まされるが之を如何にして切拔けられるかゞ問題である、肥料をおしんでは栄果は出來ぬ、細かい研究は何分園が廣いので出來ぬが肥料成分は成木に對して窒素三、燐酸三、カリ四程度の割合が適當と思ふ

業者の苦心を語る　二十年前に植えたものは現在の面積の三分の一程度にしたら、その當時は一間半か二間の間隔をとつたが肥料はいる、害虫は出るはで十五、六年生の頃より間伐を切り出したが、今少し早くやればよかつたと思ふ、生産量を維持しつつ成るべく早く間伐するのがよい、最近の苹果栽培は中耕と袋掛けが絶對必要だ、販路は昔と違ひ協會が出來たのでやりよいが、ご外品が四割も出來ること、資材の配給が圓滑を缺くのが困る、リンゴ輸送が遅れるとそれだけ黒斑病が出來る、從來殺させてから取るのがよいといはれてゐたが砂金氏の三ケ年間の經驗で早もぎしたのが成績がよいとのことで試驗場でも試驗することになつた、近く證明せられよう、兎に角果樹園の經營は易々たるものではない

果樹園經營は並大抵でない
昭和農園主語る

黄州リンゴの草分けともいふべき昭和農園の大宮寛平氏は果樹園經營

動力化の外なし
元山保坂農園支配人語る

保坂農園における果樹園經營の内容を見るに本支園合せて實に百六十五町歩に達し、そのうち黄州は七十町歩となつてゐるが土地の選定を誤つた點もあり、勞力その他の關係で十町歩を整理してゐるが勞力不足は漸次集約化經營に移行せしめつゝあり、人夫は延にして二萬人程度を要するが昨年の一圓廿錢平均に比して廿錢程度上つてをり勞銀の値上りは集約化するを餘儀なくされてゐるやうである、右につき同農園の元山支配人は語る　最早動力化するの外はない、個人の經營より三町歩から五町歩技術者一人を置けば十町歩以上やれると思ふ

苹果栽培有望
森農場・内山氏談

苹果の日本的産地たる青森縣から黄海道森農場に移住した内山彪一氏は次の如く語る

青森に比して朝鮮は果樹栽培がやり易い、と云ふのは内地は冬季五、六尺降雪があるので芽出しが遅れる、青森は病害も甚しいのに比して朝鮮は病蟲害も少い、一般の朝鮮の人は手入が集約化されてゐないので、十分、町歩程度であるのに反し朝鮮は平均一五、六町歩も持つてゐる、よくなると思ふ、青森は平均一町歩程度であるのに反し朝鮮はばつた經營はよくないと思ふ、朝鮮は交配も自然であるが青森は人工交配をやつてゐる程だ、兎に角朝鮮の苹果栽培は將來有望と思ふ

苹果園間拔法

道内各苹果栽培地の現状を見るに改善を要する點多々あるも、樹間距離の應否が作業の能率及び樹勢に影響する處大なるものあるが、本道苹果園を瞥見するに密植に過ぐるもの相當あるやに見受けらる。苹果園の各作業と樹間距離とは密接な關係を有するものにして本道苹果栽培各地に最も普通なる反當本數二十本内外（三間×三間）の現状をこの儘にして栽培を繼續する後は腐爛病、褐斑病、縮葉病細菌等の重大なる病害その他の病蟲の發生を助長するが如く病蟲驅除の徹底を期し難くまた本道業者の實施しつゝある整枝剪定法の缺陷もまたこれに原因する事態なり、仍つて左の注意事項を勵行の上間拔を適當に指導すること

一、間拔を爲す場合收量は樹齢に低下する如く考ふる人多きも各地の（内地鮮内）實施せる成績に依つて見るに良きものは其の年より多く收量は一年——三年後に於ては寧ろ收量増加することが明かにして而且つ品質の向上病蟲害の減少を見ることが顯著なり

產業顧問

一、質問は葉書で一問一問のこと　二、住所氏名明記の上京城日報社產業顧問係宛のこと

人造テグス製法

問　生糸を以て人造テグスの製法及び藥品の買入れ先（光州　慶元雄）

答　一、原料　生糸日支繭種又は支那の柞蠶の繭の如き透明なる生糸が良し
二、合糸　生糸を柱に捲き取りたるものを人造テグスの太さに應じ大框に捲き取りて合糸す
三、燃系　合糸せし糸を水に一時間位浸漬し燃糸して乾燥す
四、膠液浸漬　袋の中に「ゼラチン」をとかし「ゼラチン」の濃度を五〇％位としそれに燃糸を入れ半日位浸したる後引出し稀薄「ゼラチン」液中に浸漬後竹管の上にて放冷す、暫く膠着の狀態になりたらば之を溫室又は乾燥庫中に入れ暫く時間取出して手にて揉み解し「ボビン」に捲取る
五、膠液流過處理　ボビンに捲き取れる糸を更に膠液流過器械により「ゼラチン」液中（濃度四〇％）中を通過せしめ「ゼラチン」（濃度四〇％—五〇％液中）を流過せしめ、海綿を通して過剰の「ゼラチン」を絞りて水中上を通過せしめ第二の海綿を通過せしめ乾燥す
六、膠着　前記「ゼラチン」液を一、二、三回反復通過せしむることにより更に磨きを掛ける
七、固定　「ゼラチン」にて處理せる糸は直徑三尺位の「ドラム」に捲糸の撚を直し「フオルマリン」に浸漬して「ゼラチン」を固定し乾燥す
八、藥品買入先　普通の賣藥店にあり

藥園農園經營

問　一、十町歩の小作田に農園を經營するにはどんな手續きが必要か
二、現在の小作田なる者引上げて經營規定なるが小作料關係は何等の異議はないか
三、若し小作爭議が起つた場合にはどんな手續を要するか（一讀者）

答　一、臨時農地等管理令第十條の規定において農作物の栽培地域を指定して作付を制限又は禁止することが出來ることになつてをりますが、現在では藥園農園を經營するも何らの手續もいりません、但し人參、ケシ等の如く專賣品は許可が必要とします
二、小作田の引上げは賃貸借契約の期間滿了前一年乃至一年内に小作人に對し、引上げの通知をなして置かないと引上げることは出來ません（農地令第十八條）
三、若し小作爭議を生じたるときは、爭議の目的たる土地の所在地を管轄する地方法院又は地方法院支廳に調停の申立をなすことが出來ます、この場合は土地の所在する府尹、郡守又は島司を經て之を爲すことも出來ます

製パン用の藥品

問　製パンに關する藥品イーストの販賣先お教へて下さい。製パンに關する書籍の發行先も教へて下さい（咸興　一讀者）

答　一、製パンに關する藥品イーストは朝鮮製粉會社（京城府長谷川町二ノ一富士ビル内）において配給して居る故當會社へ直接問合せて下さい
一、製パンに關する書籍のことは大阪屋號書店（京城本町一ノ二八）に直接問合せて下さい

養兎の參考書

問　養兎に關する書籍、販賣所を知り度し（全北長水、山田一郎）

答　農耕養兎法、衣川義雄氏著東京市赤坂區一ツ木町三一、西ケ原刊行會發行

桃種苗購入先

問　一、鮮產桃の信用ある南鮮地方の種苗會社
二、果樹栽培法に關する書籍發行所、書名（吉州之山千部）

答　果樹園藝新講、岡田（三圓二〇錢）東京日本橋區本町博文館▲桃樹栽培法、寶權常治（二圓五〇錢送二三錢）東京市本郷區森川町七〇、養賢堂▲果樹栽培講義、寶權常治（五圓八〇錢送三三錢）右同、右同
二、全州高砂町杉江種苗店▲裡里南中町阿瀬舜次▲釜山府寶水町一丁目朝鮮タキイ種苗株式會社▲木浦府榮町伊賀伊勢吉▲羅州郡山浦面園田果樹

種成兎の分讓先

問　種兎及び成兎の分讓先をお知らせ下さい（忠北沃川郡青山里李田面李敦生）

答　所轄郡農會に御伺ひの上斡旋を受くるを便とす

鷄足腫物豫防法

問　鷄の足に出來る腫物樣のものは何ですか、一種の病原菌でせうか
二、右豫防法、並に豫防藥（沃川　校原生）

答　一、脚部の鱗片下に疥癬蟲が寄生するものにして鱗脚症と稱す
二、先づ患鷄を速かに隔離して鷄舍の消毒を行ふ、療法としては鷄の脚を溫湯中に入れ、充分痂皮を除去し、水氣を拭ひ去りたる後、石炭酸軟膏、硫黄軟膏、水銀軟膏又は石油等を塗布する

金錢登錄器販賣先

問　金錢登錄器販賣先（鐵原　武田生）

答　金錢登錄器販賣所左の通り▲大阪市東區南本町二丁目一二寶合金庫店▲大阪市南區長堀橋筋一丁目三七　田中平金庫製作所▲京城府本町二丁目　熊平商店

アンゴラ兎雌雄鑑別法

問　アンゴラ兎の雌雄鑑別法（蔚島、青木）

答　一、局部肛門間の距離により鑑別す、出産當日の仔兎は局部肛門間の距離は雄は雌の約一・七倍に相當し、その距離一・二以上は雄、未滿は雌と鑑別すれば殆ど熟練者でも九五％以上は的中する、更に局部に眞近く下腹部を指で壓すると雄の局部は肛門の間隔は益々伸長し尿道開口は肛門の位置と相反する方向を取り、雌では伸長の程度少く尿道開口は僅に上方に向ふか、或は依然肛門の方向を指してゐる

紙紐機械販賣所

問　紙紐製造機の販賣先（天安　山崎生）

答　大阪市西區大寶寺町仲ノ町四一上村鐵工所（上村喜兵衛）

軍馬貸付に就て

問　剩餘軍馬無償貸付の斡旋方面に條件等を御知らせ下さい（通川、金村生）

答　軍馬の貸付は軍部において直接行はれるので斡旋等は不可能です、貸付がある際は郡廳に連絡があることゝ思はれますから今から郡廳の畜產係に相談されたいまた條件等も同係にて承知せられたい

新人譜
花が咲いた　讚井源輔

人間の運命など何處に轉がつてゐるかわからぬものだ、朝鮮信託社長の谷多喜磨が「敵を出て、敵に入るみそぎ」なんていふ皮肉ともつかぬ妙な辭世?の句を殘して、信託の城を明け渡したことそのことが本人は無論誰しも初めから豫定してゐたことでなく、全く人智では判斷のつかぬ情勢の變化による不知不識まされた運命であり、そしてその後任が世の常なら總督府から天降るべき運命であるに拘らず、これ又情勢の變化で格好の適任者が見當らぬといふ理由からか、總局勤からボタ餅式に專務の讚井源輔に落付いたことは、あれもこれも運命の氣まぐれな支配である。專務の次は社長だといふ常識的なものの順序は、その專務の椅子にあるほどの者なら誰しも當然に描く夢で、又十中八九當狂せはないとしてもよく、であるから讚井が心私かにさうした状態を夢見てゐたとしても、それは一概に彼の口惜れだ、かけだとけなすわけには絶對にいかぬが、こんなに早く、そしてぎとなく夢が現實となつたといふことは何としても運命の支配に相違なく、待てば海路の日和哉とほくそ笑む彼の自信のほどもわからぬではないが、まあ一應は彼も儲けものをした、拾ひものをしたと評するのがこの際順序のやうだ、しかし彼の人と爲りや、風貌について今更紹介するほどのこともない新人らしからぬ新人であるが、故加藤敬三郎の無軌道人事に憤慨して鮮銀をおん出た彼はこの頃から先輩であり、長官やかよりは一國一城の主となつてもいゝ十分の年柄や貫禄もある、鮮銀時代は金融實務のエキスパートとして自他共に許したほどの金融人であり、彼の腕に何の不足はないのであるが、多少荒けづりな性格と血の氣の多過ぎる感情が、災しておし出されたに障りがなかつた彼である、しかしかうした彼の性格も見樣によつては氣骨のある硬骨漢として、線の太い、そして仰ふ意氣の強い味のある男で、ところさへ得せしめたら案外やれる腕の男かもしれぬ、信託專務として雌伏五年、あまり人目にもつかぬ女房役として、讚井もこのまゝ朽れてしまふかと思はれたが、今度ほその忍從の生活にパッと花が咲いた。しかし花は咲いたゞけでは實を結ばぬ、實を結ぶためには自ら花としての營みがあるはずだ。おらが春は咲き誇つてよいが決して花であることは忘れてはなるまい（鬼面子）

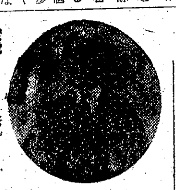
手紙の書き方

學校を卒業しても滿足な手紙も書けぬとはヨク聞く嘆である、だが手紙を下手に書けば相手の感情を害したり義理を缺いたり先方に自分が思つてゐる事も充分に表せず手紙が無い方が益しといふ事がある今度東京市杉並區下高井戸一ノ三四京華書院で發行された文學士落合先生著「實用新案手紙百科辭典」と云ふ本は最新の手紙をおさめて誰でもスグに役立つて思ひのまゝにスラスラと書けると云ふ非常に重寶な本で此一冊あれば恥しくない手紙文章家になれ他人に手紙を書いて貰ふ心配もいらず大威張で人のものも書けるやうになる。內容は「交際文」「商業文」「暑中」「寒中」「病氣見舞文」「年賀」「祝賀」「謝禮文」「照會」「男女交際文」「註文」「弔慰文」「履歴書の書き方」「就職の手紙」其他八十章にわたり判り易く一々實例について書いてあります。同書は定價一圓七十錢だが僅か一圓で特賣してゐる東京書院へハガキで申込めば代金は着本拂で急送する筈である

簿記のつけ方

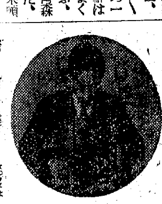
簿記のつけ方は左程難しいものではない。たとへ小學卒業だけの學力でも獨學で完全に簿記のつけ方は覺えられる。こんど東京市杉並區下高井戸一ノ三四京華書院から發賣せられた「すぐ活用出來る正しい商業簿記講義」といふ書籍は、その名の如く正しく簿記を覺えるには最適なもので同書には帳簿記入の心得から現金出納のつけ方、商品仕入、賣上帳、仕分帳、總勘定元帳、日記帳等のつけ方から決算法、棚卸し、貸借對照表の作り方等各種實例を示して詳しくいちいち手をとつて教へる如く說いてある。因に同書は定價一圓五十錢のところ特に今回に限り特價一圓で頒布してゐるが希望者は前記東京書院へ直接ハガキで申込むとすぐ送本してくれる。

祝辭、挨拶と弔祭、演說



組織の時代來る公務者が意見を發表して大衆の支持をうけ實業家が組合や會社の爲めにテーブルスピーチをやるのも諸君が卒業式、入學式の挨拶も皆此辭が必要になつて來てゐる。然るに自分の意見一つとして發表出來ず當ねばならぬ式辭、挨拶もろくすっぽ出來ない人はこの生存競爭の劇しい世の中で人の上に立つはおろか自分を保つ事も出來ない。雄辯家となるにはむづかしいかといふに、嘘でない限り誰でも練習さへすれば明日からでも上手になれる。今度東京市杉並區下高井戸一ノ三四東京書院より「祝辭挨拶弔祭演說」といふ菊判八二百十頁の指導書が出たがこの本につくとどんな下手な人でもメキメキと雄辯家になれる。どんな場所や機會にでも直ぐ役に立つ樣に有名な式辭挨拶、祝辭弔祭の草稿を載せてあるので之一冊あれば決して「口」つかず何時も拍手喝采は大請合ひであるが定價一圓五十錢のもの特價一圓で目下賣出中だから希望者は早速註文せられよ同社では代金は着本拂で送付してくれる。

珠算の覺え方



某大實業家の述懷に「折角讀み書きが上手でも珠算が下手なので採用できぬ事が屢々ある」と。全く珠算の下手は致命的な缺點でこれが一生の損になつて他人の前で恥をかく事がある東京市杉並區下高井戸一ノ三四京華書院から發賣された「速成熟達正しい珠算の覺え方」を見るとどんな素人でもすぐ覺えられる樣珠算の初歩から加減乘除諸等數、求積、歩合算等詳細に方法を記してあつて本書によつて數時間規則だつた練習すると居ながらにして甲種商業學校卒業程度の珠算ならどんな難しい計算でも素早く正確に計上出來るといふので商店員會社銀行員から大歡迎されてゐる。同書は定價一圓八十錢の處特價一圓で一般に頒布してゐるから希望者は前記東京書院へ直接ハガキで申込むと代金は着本拂ひで送本してくれます。

正しい言葉の使ひ方

イザ「正しい言葉の使ひ方」をせねばならぬ場合に直面すると、職業の挨拶、結婚の披露宴、新郎新婦や雙方の親や親戚の者に如何な挨拶をしたら好いか解からない。まさか誰にも「御目出度う」許り繰返すだけではこれの無能を廣告する樣なもので、好い笑ひ者である。出産祝、入學入營、開店祝など、冠婚や葬祭、四季折々の挨拶、サテ中々六ケ敷い、葬式や御通夜の挨拶に至つては、大ていの人が口の中でゴニヤゴニヤ誤魔化すと云つた有樣で誠に不體裁、こんな場合に臨機に解決するには、今度東京市杉並區下高井戸一ノ三四京華書院から發行された「正しい言葉の使ひ方」と云ふ本を一寸御利用下さい。如何なる場合にも鮮かな挨拶が出來て、なるほど心得のある人は違つたものだと僅かな事で人に感心される。「正しい言葉の使ひ方」は定價一圓五十錢だが僅か一圓で特賣して居る。東京書院へハガキで申込めば代金着本拂で急送する筈である

アサヒカメラ

★五月號　賣切迫る！　定價八十錢（〒六錢）　寫眞頁

★子供の笑顔傑作集　★國畫會展寫眞傑作集
★南支從軍アルバム（荒江泰吉）　★月例懸賞入選作品集
★全日本寫眞聯盟（大阪府支部）撮影競技入選作品集

グラビア
★カメラ禮讚・山日蓬春畫伯訪問
★報道寫眞の將來と窓新聞の企圖
★赤誠の荒鷲は飛ぶ（京都寫廣會）
★戰線將士の寫眞慰問

特輯　新綠の五月の郊外へ
平易な題材・佐和九郎
附屬品は何を・間宮精一
郊外の科學・澤田三夫
組寫眞研究・鈴木正紀
お節句の寫し方・渡邊定男
フエロタイプの研究・熊谷辰男
農村に慰安を・小石清
野外動物の撮り方・岡田喜一
アルバムの作り方・塚本繁松
新綠の撮影地案內・山下一夫
五月撮影の樂しい思ひ出（ハガキ解答）

日本精神と寫眞座談會
（出席者）福原信三・中河與一・土岐善麿・土門拳・熊谷元一

特輯　私のスランプ時代
心の拘はりを捨てる・南實
原板を繰返し再檢討・長濱慶三
自然の慈愛に希望を・岡田紅陽

寫眞訪問　時の人素描
★永井柳太郎氏と教育問答
★バルカンを語る笠間果雄氏

日本の湖沼について・田中阿歌麿
隨筆　眞座呼ばりに憤然・伊藤　／幼少の頃の思ひ出・中村武羅夫
國民寫眞讀本
スンプ寫眞とは・鈴木純一
人體內部撮影・中山恒明
素人に判る故障と修理・山下
自動焦點引伸機の理論と實際・
現像タンクの選び方と使ひ方・

上誌　相談欄（國產カメラの統制／寫眞用品の參考書／印畫に青黑色調を）
締切迫る！　締切は五月十五日です。詳細規定は本誌に發表してあります
海洋寫眞懸賞募集

朝日新聞社發行

第四十六期決算報告（昭和十六年三月三十一日現在）　貸借對照表

資産ノ部	金額	負債ノ部	金額
固定資產	[illegible]	資本金	[illegible]
發電設備	[illegible]	株主勘定方	[illegible]
送電設備	[illegible]	法定積立金	[illegible]
變電設備	[illegible]	別途積立金	[illegible]
配電設備	[illegible]	減價償却積立金	[illegible]
需用者屋內設備	[illegible]	退職手當積立金	[illegible]
電氣鐵道設備	[illegible]	社債	[illegible]
瓦斯設備	[illegible]	長期借入金	[illegible]
建設工事	[illegible]	短期借入金	[illegible]
假勘定	[illegible]	未拂金	[illegible]
流動資產	[illegible]	未拂配當金	[illegible]
關係會社	[illegible]	諸預り金	[illegible]
有價證券	[illegible]	從業員身元保證金	[illegible]
不動產	[illegible]	前受金	[illegible]
貯藏品	[illegible]	假受金	[illegible]
事業未收入金	[illegible]	前期繰越利益金	[illegible]
諸未收入金	[illegible]	當期純利益金	[illegible]
受取手形	[illegible]	合計	[illegible]
現金	[illegible]		
合計	[illegible]		

昭和十六年五月十日　南鮮合同電氣株式會社

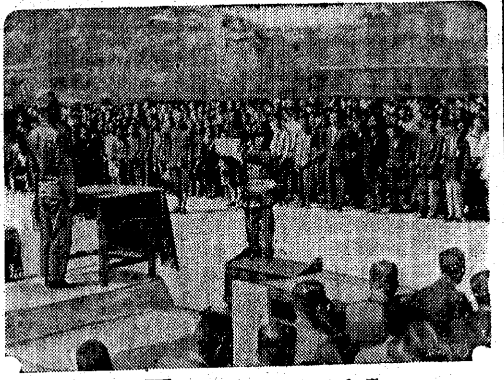
電話賣買は富商會　（本局〇四）

京日案内
料金表（料金は前金）　一行十字詰　一回［illegible］
姓名在社　毎日五十錢　五回以上の廣告へ御問合せの事

タイプライター　印書引受　迅速、叮嚀、秘密嚴守　內海タイプライター
ミシン　大阪金鍔町交叉點
社員　東京有力會社京城支店　求む
朝驗
賄人　二十五才より五十才位まで
內鮮　看護婦見習募集
美容　見習募集
內務　外務員募集
女中さん入用　本町五丁目一四　なみえ食堂
讓店
犬猫の病院
新案件

特別案內
社員至急採用　愛國生命
タイピスト募集
賣住宅
池田建具店
幹部社員急聘
愛國生命支部長
女子事務員
豐國製粉株式會社
採用
朝鮮機械製作所
事務員採用
求事務室
朝鮮醫藥品統制株式會社
貸倉庫を求む
朝鮮醫藥品統制株式會社
求賣貸家又土地
大田
アイスケーキ
月刊
犬の病院
求家
支部
求貸
貸住
讓店
賣家
支局

青年隊一千五百名 きのふ三町の結隊式



京城府青年隊は近く逞しい結成をするが、これに先立ち京城蓬萊町二、三丁目、阿峴、中林の三町を合せた青年隊の結隊式が前記隊として十一日午前九時から蓬萊國民學校々庭で盛大に擧行された、三町の愛國班を中心とした十歳から卅歳までの男女一千五百名の隊員が希望に燃えて晴れて參列、國民儀禮に次いで來賓の祝辭、初代隊長蓬萊國民學校長の訓示があつて聖壽萬歳を奉唱して閉式、一同の面々には日本青年の進むべき道への決意が赤々と燃えてゐた、なほ同隊は直ちに京城府聯隊へ合流、大東亞の一分子青年として力強い活動に移る【寫眞＝青年隊結成式】

應急防毒展 十四日から三中井で

廿五日まで京城三中井六階で總督府警務局防空協會共同主催で開く展覽會は街頭によつて毒ガス彈の構造、汚毒範圍、代表的な防ガスの種類と性狀、防毒具とその使用法、應急防毒の方法、毒毒面の作り方などを明示し陳列品としては應急防毒面の入選作品を初めガス防毒面の模型と實物その他約六十點で京城終了後は大邱、平壤、咸興、淸津の主要都市で巡回開會する

汎米航空會社一番機シンガポール着

【シンガポール十日同盟】十日マニラ、シンガポール線一番機カリフオルニヤクリッパー機は同日シンガポールに到着した

心せよ！壁に耳あり けふから 我らの「防諜週間」

聖戰完遂を目ざして國民の一人々々が防諜戰士となつて國家の重要機密の漏洩を防ぐ全國防諜週間はけふから一週間にわたつて全國一齊に實施せられることになつたが、半島においても官民擧つて鐵壁の防諜陣を打樹て街に、會社、工場に官廳に防諜の必要を解いた國民防諜心得を頒布して大々的に防諜觀念を鼓吹し二千四百萬半島民一丸となつて防諜戰に協力することになつた、京畿道ではこの日總督府と朝鮮防共協會が陣頭に起つて一般家庭、工場、學校に呼びかけ、"國民防諜心得"を各方面に頒布して勵行させる外十二日午後二時から府民館中講堂で官廳、會社、工場等の各防諜隊代表者約一千名を集め防諜に關する具體的實行方法について打合せを遂げることになつたが、一面國家の機密について法令を知らないためにうつかり法に觸れる場合もあるのでこの場合は豫め當局に尋ねることが賢明で又機密の場所を窺つたり高い處から寫眞を撮つたりして機密の事項を探知しようとする擧動不審の者や、短波長のラジオ機械をもつてゐる者を發見した場合は直に警察、憲兵隊に連絡するやう特に注意を喚起してゐる、なほ右について瀨戶警務課長は次の如き談話を發表した

最近スパイの暗躍は時局を舞台にあらゆる方面に國民の一人々々に喰入つて來つてゐるのであります、これを防ぐことは國民の一人々々の力に俟たなければならないのでありまして吾々が國民防諜の要を聲を大にして叫ぶのも斯る理由に基くものであります、この意味において本日から一週間を期して本道におきましては政府の方針に從ひまして防諜週間として各種の行事を擧行致すのでありますが、本週間中の行事の狙ふところは國民防諜の徹底を期するため國民の一人々々は、何に、如何に描くべきか又官公署その他防諜上關係を有する特殊の會社工場等に於ては如何にすべきかを具體的に御援助申上げることにあるのであります

飯田中將入城 『敵艦見ゆの』

『皇國の興廢…』のZ旗ひるがへる三笠艦上の東郷元帥の繪は誰でも知つてゐるが、その頭の上のマストにましらの如くよぢ登つて一兵『敵艦見ゆ』を喝破してゐる一兵曹の姿に注目した人は餘りないだらう、これぞ現在唯一人の生存者であり海軍の國寶的存在である飯田中將であるが十二日午後一時十八分の汽車で入城する、太平洋の波いたづらに高く第三十六回目の海軍記念日を間近にひかへて、京城府聯盟と婦人會記念會では時局と海軍史の認識を深めるため同夜七時半から遞信事業會館講堂で中將の『東郷元帥と武士道日本』と題する講演を開催、一般の多數來聽を求めることとなつた

松浦潟、九州山を寄倒す＝電送

妻の死を秘して決然！應召 西大門刑務所の廣瀬少尉

妻の死を秘して勇躍應召した帝國軍人の、これは實に美談—西大門刑務所勤務廣瀬少尉廣瀬次郎君（三二）は去る〇月〇日名譽の應召を受けたがその直前郷里大分縣の實家で療養中の妻ぎえさん（三二）の病狀が俄に惡化し應召の五日前に夫の武運長久を祈りつゝ永眠したのであつた、この訃報を受けた廣瀬君はこの時既に覺悟はしてゐたもの、斷腸の思ひを固く胸に秘めて誰にも話さずその翌々日阿峴町愛國班員や刑務所職員等の熱誠こめた歡呼の聲に送られて勇躍京城驛頭を出發〇〇部隊に入營したのであるが入隊後初めてこの事實が判明、傳へ聞いた歡送者一同も今更の如く同君の固い決意と帝國軍人としての鑑ともいふべき雄々しい態度に心からの讚辭を送つてゐる【寫眞＝廣瀬少尉】

文壇讀書界の話題

大下宇陀兒氏傑作『地球の屋根』は、之こそ新日本待望の大文學と大評判！キング六月號に發表

重慶の米價 昂騰

【香港十一日同盟】星島日報重慶特電によれば重慶の米價は四月中に至つて急激な昂騰を續け、約一週間の間に一石二百元から一躍に五百二十元と三百元以上の値上りを示した、五月に入つて騰勢稍々緩和し一石四百八十元程度を示してゐるが一般市民は雜穀を以て常食とするの餘儀なき狀態に立至つてゐる、なほ米價に次で麵粉豆類等も相當の昂騰を示してをり事態極めて重大化してゐる

大相撲夏場所 三日目 慘！男女再敗 二瀨川、五ツを屠る

【東京電話】中入後

八方山（よりきり）小島川
藤ノ里（わたしこみ）鯱ノ里
松ノ里（より倒し）鶴ケ嶺
豐島（突き出し）佐渡島
備州山（いさみあし）綾若
岩潮（下手投げ）兩國
桂川（より倒し）陸奥里
大邱山（引き分け）清美川

大邱突張つたが清美よく右を差し大邱直ちに左手を取り繰返してから大きく出し投げを打つたが動かず土俵眞ん中で氣合をはかるうち水となる、水入後また大邱出し投げを見せたが清美腰を引いて乘らずその後は双方動かず二番の一ちに取直しとなる今度も大邱猛烈に突つ張り清美應戰しつゝ叩き込みを見せたが崩らず大邱弱みを見て左差し右手で敵の左を捲き頭を下げて構へ土俵眞ん中で又も水となる、水入後は双方仕掛けられず引分け預りとなる

綾若（より倒し）小戸岩
四海波（うつちやり）双見山
相模川（はたき込み）藤ノ川
大潮（押出し）龍王山
鹿島洋（より切り）旭川
松浦潟（より倒し）九州山

立上るや双方とも鋭く突き合ひ左四つ、九州右手で松浦の首を捲き行司溜に出て右うちかけに入つたが松浦よく殘し右に廻り白柱により倒す

增位山（より切り）佐賀花
綾昇（うちかけ）磐石

綾登早く左上手を引き右をのぞかせたが磐は差させず揉み合ふうち綾左を捲き替へて左四つとなり土俵中央一呼吸を見てぶうちかけに行けば見事極つて磐轉倒す

玉ノ海（出し投げ）出羽湊
笠置山（より倒し）富士岳

時間一ぱい笠置素早く左をさし右で攻立てれば富士、笠置の差手を極め青柱に極め出さんとしたが笠置殘し左四つ十分となつて鋭くより返し黒柱より倒す

照國（より切り）櫻錦
肥州山（吊り出し）小松山
名寄岩（引落し）大和錦
羽黑山（より落し）神東山
安藝海（寄き出し）九ケ錦

二瀨川（寄倒し）**五ツ島**

五ツ鋭く飛びこみ捲き落しを試みたが二瀨殘し、五ツくるりと一回轉しよく立ち直つて來るを二瀨素早く左を差し懸命に寄り立て青柱により切る

前田山（ひさご廻し）楯甲
双葉山（より切り）十三錦

青葉山（寄倒し）**男女川**

青葉鋭く突き双差となれば男女門に傾め出さんとしたが青葉必死により返すこと數合、遂に白柱により倒し休動の豪星を仕止めた

打出し午後七時五十分
得點　東十四點、西十二點
累計　東四十四點、西三十六點

四日目取組

【東京電話】中入後

若潮	岩
鶴ケ嶺	四海波
佐渡島	松ノ里
双見山	藤ノ里
桂川	九州山
佐賀花	出羽湊
名寄岩	神東山
九ケ錦	前田山
楯甲	五ツ島
小島川	陸奥里
鯱ノ里	八方山
大潮	南國
備州山	龍王山
松浦潟	櫻錦
二瀨川	笠置山
照國	鹿島洋
羽黑山	增位山
磐石	男女川
藤ノ川	豐島
小戸岩	大邱山
清美川	綾若
小松山	相模川
旭川	綾昇
玉ノ海	十三錦
青葉山	肥州山
富士岳	安藝海
双葉山	大和錦

前夜午前一時に札止め

【東京電話】日曜の大相撲夏場所三日目、前日新入幕の双見山が横綱男女川を破る大番狂せがあつたが双葉、前田、安藝、羽黒、五ツなどの三役陣は何れ劣らぬ好調に早くも今場所の優勝は誰だらうと好角家の興奮は昂まるばかり、今場所最初の日曜日とて前夜八時二十分から開場したが、午前一時には札止の盛況、三、四階席は三段目小力士取組が終らぬうちに身動きならぬといふ大入りであつた

雜感

【東京電話】清美川、大邱山の一番は物凄い大相撲、土俵眞ん中にがつちり組んで一呼吸、觀衆はわつと湧いて水入り〳〵の一ちも双方動けず夏場所初の取直しとなる、二番後取直しは又も猛烈な突つ張り合ひ、今度は大邱左を入れて前褌を取れば清美左上手を取らんとして小競合つたが、結局靜止の相撲に移り再度の水入り、行司の水入りの聲に清美ぐたく〳〵と土俵上に手をつく程の疲弊振りで、検査役四人土俵上の協議の結果遂に昭和十四年一月場所千秋樂の羽黒山、玉ノ海の一戰以來の引分けとなつて敢闘力士は共に土つかず、仕度部屋に引揚げた、兩力士とも疲れのため指先を痙攣させながら『三日分一度に取つたよ』……昨日大豪男女川を初顏合せで破つた十六ミリ双葉の双見山、今日は長身四海波に速攻の手足を止められて簡單に赤柱にうつちやられる

夏影とみに濃し（きのふの宮[illegible]にて）

「今すぐ家を明けろ」 非道な家主一族が『勇士の家』に強談判 愛國班も義憤に起つ

この話は泥濘を衝き山嶮を攀登つて死鬪する勇士に聽かせてよいものか…お國のため愛するわが子を戰地へ送り、か細い女腕一つで二人の娘を抱へ健氣にも四年間銃後を守り續けてゐる軍國の母が、血も涙もない非情な家主一族に虐げられてゐるといふ、心なき家主の暴狀がはしなくも暴露され一般からごう〳〵たる非難の的となつてゐる

災難の遺家族は京城平洞町三八海軍特務少尉未亡人薗田輝子さん（ ）で、事變勃發と同時に次男財君（京城地方法院勤務）を聖戰の野に送り、長女啓子さん（ ）次女澄子さん（ ）姉妹と三人でこの四年間ひたすら財君の武運長久を祈りつゝ愛國西部第六區會員として數々の奉公を續けて來たのだつた、ところが家主である同番地（闕家）伊藤政介氏（ ）方では、今春娘を緣組ませたためその家が要るから『明け渡せ』と去る二日突然長男城大法科二年武彥君（ ）＝假名＝と妻女が薗田さん方へ押かけて強談判に及んだ、あまりの突飛さに面喰らつた薗田さん『明けよといはれましても住宅難の際、代りの家もなく突然そんな御無理なことを』と涙ながらに訴へると、武彥君は『何をいふか、法律で大家が要る時は何時でも即刻明渡すやうになつてゐるんだ、おれは法律が專門だ、今から二日以内に家を明渡せ』と暴言を叩き更に薗田さん方二階を借りてゐる某會社員重松時憲氏にまで同樣、明けろと詰寄り遂に追出してしまつた、之を知つた隣合せの愛國班員で前同町總代大關鶴松氏（ ）ふさえ夫人（ ）夫妻と隣家の細井夫人等が心配して大關さん方の一室を片づけ薗田さん一家を引取らうとした、その相談最中またも武彥君母子が呶鳴りこみ、大關さん達に『よけいな世話を燒くな、おれは大家だから明けろといへば、さつさと明けりや文句はないんだ、法律のことならおれが何んでも知つてゐるんだ』と學生にあるまじき暴言を吐いてこれまた詰寄つた、この事實を知つた愛國班員達は、伊藤一家の餘りにも非國民的態度に義憤を起し取つて『勇士の家を護れ』と社會の正義に愬へるべく憤然起上つた、しかも伊藤氏は現に平洞町總代の公職にあり、赤十字社朝鮮本部事務員を兼務してゐる有識者でありながら自分の家族のこの非國民的態度を反省すらせず、逆に大關さんの所へ息子へ忠告をしたのが氣に喰はぬと呶鳴り込み親子あげて常識で判斷出來ぬ非道の仕打に堪へかねた薗田さんは去る八日と十日に龍山憲兵隊と西大門署に相談を持ちこんだので、初めてそれと知つた當局では愈々救ひの手を差し延べることとなつた

『餘りに突然』 薗田さん 無念の涙

薗田さんを訪へば、餘りの心勞にすつかり憔悴した輝子未亡人若いの目に無念の涙をさへ泛べ『昭和十一年から平洞町の問題の借家にこの家を月廿七圓の家賃でお借りして四年間一度も家賃を滯らしたこともなくきちん〳〵とお拂ひして住んだのに去る二日突然伊藤さんの坊ちやんと奧さんが見えて二日以內に明けろといはれ、二階のお客にまであけろと詰寄られたのです、二階の方は二ケ月前に來られて疊替やその他部屋の修繕まで自腹自分でされたばかりですのに、たうとう出られました、わたし達は代りたくとも家が見付からず弱り果てゐます、實は困りぬいて西大門署にも憲兵隊の方にも御相談に伺つたのですが、代りの家が見付かるまで心配せずをりなさい、とのお話でした、わたくしにこんな悲しい思ひをしますしとても辛くなつてしまつたと泣きくづれてしまつた

『成可く明けて貰ひたい』 狼狽の家主

問題の家主伊藤氏を自宅に訪へば恰度晩酌でほろ醉ひ機嫌の氏は、さすがに狼狽の色で顏を曇らせ語る

息子と女房の失態には誠に自分としても世間に申譯ないと思ひます、何分大學生といつても年が若いんですからあんなことを言つたのでせう、あの家は娘夫婦に入つて貰ひたいので明けて貰ひたいと思ひます、新婚夫婦ですから出來るなら身近に置きたいと思ひます、若し明けなければ二階だけなりとも使はせて貰はうと思ひます、私は、總代で積極的にやつてゐるので相當世間にも貢獻してゐるつもりです、或る人の言葉によると法的手段に出れば二ケ月も掛れば完全に明けさせ得るさうですが私の方も折角結婚した娘に家を持たせたいですからね、まあ出來るなら明けて貰ひたいものですなあ

『ひでえ奴だ』 隣家の大關さん

更に同町顧問で、薗田さんへ色々と隣人愛を注ぐ大關さんを訪へば、呆れてしまつたといはぬばかりに語る

わしは七十年の、この一生涯にこんな酷いことを見たことがありません、たゞわしは日本人の一人として、こんな同胞がゐるかと思ふと殘念でなりません、しかも今日の大學生はあんなものでせうか、一言目には法律だと暴言を吐き年寄も何も分別つかんのが大學生氣質でせうか、わし達はなあ、薗田さんが、息子さんを出征させ二人のお孃さんをしつかりと守つて生活をされながらしかも軍國婦人として皇軍慰問に遺家族訪問と健氣に立働いてをられるのを見ると何時も拜みたくなるくらゐです、何んとかしてお慰めし強く助け合つてゆきたいと思つてゐるのに、こんな騷ぎが起り町會としてもお恥しい次第です、どんなことがあらうとわし達はどこまでも強く薗田さん一家を守つてゆくつもりです

『まさに失態』 組合の植松氏

これについて京城貸家業組合常任理事植松氏は語る

困つたものですね、もしさうだとすれば實に心外です、しかし彼は現在私達の組合に加入はしてゐませんが、大家として店子への不道德よりも、むしろ日本國民として皇軍勇士の遺家族に失態を演じたことがどんなに恥づべき事でありませうか、自分の娘が現に入つてゐる家を明けてでもそんな方には讓つてあげるのが本當だと思ひます、われ〳〵組合員の中からは絶對にかかる不祥事は出させぬつもりです、私としては必ずかかる曖昧な家主達をも組合に加入させ國策に副はせるつもりです

『道德の問題』 京城憲兵分隊

京城憲兵分隊では語る

この問題については十二日直ちに係官を派して双方の事情を質すことになつてゐる、家の問題は時節柄惱みの種でありことに前線勇士の心情に思ひをいたせば遺家族の借家問題は相當波及するところが大きい、多くの場合道德的な解決を要するので家主側に無理のあつた際は斷乎改めて欲しいと思ふ

話題特急

☆…七年前別れた實の母を尋ねて遙々滿洲國間島省から京城まで無一文の旅をつゞけさる三日午後四時ごろ京城黃金町入口附近の雜沓中でたうとう迷ひ兒になつた金春子さん（ ）に

☆…つと通りすがりの京城女子技藝學校二年生欄靈姫、大屋住子さん外一名の女生徒たち事情を訊いて同情し交番に屆ける一方、欄さんは德府町の自宅に連れ戻り親身も及ばぬ世話をつゞけた

☆…欄さんの溫い心に感謝して春子さんは十日の夕方ちよつとお使ひにと表まで出たところ田舍者の悲しさまた道を迷つてその儘行方不明となつて了つた

☆…優しい欄姉さんは"可哀さうな春ちやんやーい"と毎日探してゐる、この感心な行爲に胸を打たれた本町署では係員總掛りで哀れな春ちやん搜索に協力することとなつた

けふの天氣

晴時々曇

翼贊の半島人たち（十） 滿洲篇

興亞の聖地を拓き大滿洲國は民族協和の理想精神を堅持してゐる、從つて最高機關における民族協和の實體組織を續けてあくまで民族協和の結合體でなければならない、かゝる意味においても新京在住半島人約一萬五千名のうちで、半島人のみの隣組を組織してゐるものは勿論あり得ない、しかし半島人の多數居住する町には半島人が組長となり、隣組の指導に活躍、目覺しいものがあり、その優秀なるものは十五組にも上つてゐる、試みにその優秀隣組組長を列擧してみると左の諸氏である

長春海永春路組合長 咸鏡北道出身 三島信男（ ）
會寧城子街協和家中組長 新義州出身 安藤俊燦（ ）
同胞里用路組長 黃海道出身 徐光銀（ ）
敷島町第八組組長 慶尙道出身 朴桂牧（ ）
會寧城子街區寮城子組長 京畿道出身 林寬次郎（ ）

總督の來滿に雀躍 裏街の清掃に總起ち

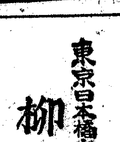
これらの半島人隣組長は興亞聚落の新京地區を自ら擔任して、みごとな役割を果しつゝある中堅指導者達であるが、彼等にとつて一層感銘深きは過般の南總督の滿洲國正式訪問であつた、南總督の來滿が公表されるや、これらの隣組は當惑してその活動も一段と活まで綺麗さつぱりと掃清められ凡そ裏街といふ感じを掃拭してしまつたのである、彼等は『南總督さまが新京に來られて何時どんなところで我々の出家を訪れられるか知れない』と言つて總督が東京や大阪で半島人の聚落を訪ねた記憶がぼんやりと殘つてゐたらしいの

醇化して來た、恰度その頃新京特別市長春區永春路隣組（若干の戶數を包含す）では西風強く吹き荒ぶ塵飛ぶ中を同組長三島信男氏（上記寫眞）が陣頭に起つて老幼男女四十餘名が總動員で手に〳〵スコップや箒を持つて雪解けの街路に出て大掃除を斷行した、輝しの隣組である、ともあれこの隣組の活動は元壽胡同第七代用官舍の內地人隣組の活動と双璧をなす國都新京の在住半島人翼贊體制の代表的なものである【寫眞＝永春路隣組の大掃除】

×　×

奉天市における鮮系指導の有力機關として協和會奉天市本部に鮮系工作所弘事會がある、同會は去る昭和十三年十一月在奉鮮系の澎湃たる要望と時局の要請に即應して、個々の聲を上げ今日に至つてゐる、同會は鮮內における皇國臣民化運動にその基調を置き、會員は飽くまで日本帝國臣民としての自覺と信念を昂揚し、會目的の實踐躬行を指導理念として在奉各機關、各界層の實踐力を具備せる人物を網羅して結成され、實踐組織體として地區別に班を設け、班は協和會分會と表裏一體的な連繫を保つて會の下部機構を形成し、協和會本部と會の橫と縱の中間的ポイントとなり、會員と幹部との意思の結合と密接な紐帶關係と相俟つて直接實踐活動を行つてゐる

思想の善導、生活刷新、文化向上、教育問題、青少年問題と凡ゆる問題を取上げ研究檢討を行つてその實踐を促進し、班よりの諮問、建議に對しては全面的にこれを俎上に上せ、凡ゆる角度から眞摯な檢討が行はれ實踐に移されてゐる、又先には特別志願兵制度受験機關の設置促進機關として志願兵後援會を結成して全滿各地に呼びかけ、最近においては從來徒らに宗教的觀念に捉はれ、國民活動分野にお ける積極的協力に遺憾の點多かつた在奉鮮系五宗教團體が、同會の働きかけによつて過去の羈絆を脱し、一切の行懸かりを一掃して大同團結し、全面的に同會に投じ、これら宗教團體を打つて一丸とした職能班を結成して見事な脫皮作用をなし、滿洲各地の鮮系宗教團體に甚大な衝動を與へてゐる、かくの如き事例は枚擧に遑なく、建設的な指導と會員の積極的協力とによつて着々と實效を收め、その將來は各方面より注目と多大の期待がかけられてをり指導方針と運動形態は全滿各地鮮系指導團體の指標ともいふべきものがある



舞踊詩 扶餘回想曲 十三曲
五月 十二 十三 十四 十五 十六 晝夜
前賣券 三越 丁子屋 和信 龜屋
指定席 三,〇〇 普通席 二,〇〇（稅別）
府民館

トモヱ鉛筆
らくに削れて書きよい
全國有名文具店にあり

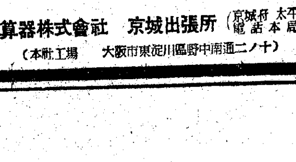
革靴の大特價提供

完全修理 一足 一號短靴 五円八十錢
本皮靴 一足 々 編上靴 六円八十錢
特發本皮靴 加工修理 一足 特上品短靴 十円五十錢
改造中古 一足 々 編上靴 十円九十錢
本皮靴 一足 短靴 十一円九十錢
一足 編上靴 十一円九十錢
御注文は送料共前金に願ひます
大友商會
名古屋市中村區
電話西三七二一〇番・振替名古屋五〇二七三番

書き味滿点
ウヱル萬年筆
ペンの強さは一トンの力
二円以上

公告
今般商業組合法ニ據ル朝鮮羅紗切賣商業組合設立ヲ發起致度候ニ就而左ノ有資格者ハ至急發起人事務所宛申出デラレ度此段及公告候也
昭和十六年五月十日
朝鮮羅紗切賣商業組合
發起人事務所
電話本局(2)四二一九

純國産 精鋭器
タイガー計算器



タイガー計算器株式會社　京城出張所（京城府太平通二ノ二二 電話本局(2)2994）
大阪市東淀川區野中南通二ノ十（本社工場）

體育

中東覇權を獲得
中等蹴球リーグ戰終る
優勝中東、2徽文、培材、3養正、大東、景福

中等蹴球聯盟戰の最終十一日は午後一時から府西町徽文球場で養正對培材に續いて優勝を分ける中東對徽文を擧行、東は實力に勝る優勢を示して前半二點を先取りそのまゝ押通して二─零で勝ち榮えある本聯盟戰の覇者となつた【寫眞＝優勝した中東校】

◇第六日の成績

培材4（1─0 3─0）0養正
中東2（2─0 0─0）0徽文

【聯盟戰總順位】1中東、2徽文

遣獨庭球第二日
【名古屋電話】遣獨庭球選手候補最終試合第二日は十一日午前十一時から名古屋七本松コートにおいて擧行、前日小寺を降した熊丸は豫想通り清水を一蹴して三勝二敗、鶴田また元氣を恢復し第一日と見違へる好調を示し以つて全日本の覇者小寺を敗退せしめ二勝二敗熊丸と同率となり、種田は苦戰の末山縣を倒し六勝一敗この日も第一日同樣關東側の勝利となつた

▲二日の成績

熊丸（慶）6─3 6─3 6─6 清水（甲子）
鶴田（共三）6─4 6─4 6─3 小寺（神戸商大）
種田（大早）2─6 6─2 6─2 4─6 6─0 山縣（關東）

春季六大學野球リーグ
法政の復讐成る
明治、打力に不足

1A─0

【東京電話】東京六大學野球明立二回戰は明大對法政戰は明大優勝を通り林を投手板に送り、打線では宮本を九番に廻し前日當つた原田を三番に起用、法政は神木を連投させ前日の復讐を期した

（開始）三時廿五分（終了）五時十分

法	010000000─1A
明	000000000─0

（審判）山崎、西村、關口、坪井（先攻）明大

ほか競技は日本泳法の詳細は十九日水上聯盟で決定される

京城軟式野球
油肥、金聯勝つ
◇油肥聯10A─2三國（二回戰）

三國	1000100─2
油	102700A─10A

▲バッテリー【三國】朴─西原【油肥】眞野─品川

◇金聯7A─2貯銀（二回戰）

金	012103A─7A
貯（先）	0000020─2

▲バッテリー【金聯】朴─本郷【貯銀】井上……大西

立教帝大に連勝
8─6

立帝二回戰は雨模樣の十一日神宮球場で擧行、東大立教戰は立教好村東大佐藤の連投で戰端が開かれた（開始）零時二十五分（審判）長濱、角田、東郷、夫知（先攻）立教（終了）二時四十八分

立教	105000002─8
東大	000300030─6

三塁打網島、永利、二塁打好村、門脇、三塁打山下、辻、中野

神宮水泳場開き
廿五日擧行
【東京電話】いよ〳〵水のシーズンとなり明治神宮外苑水泳場開きは來る廿五日外苑管理所日本水上競技聯盟、東京運動記者倶樂部共同主催で同水泳場にて開催される、同日は午前九時半主催者側代表者は明治神宮社前における祭典に參列、同十一時水泳場の式典の後同十一時半から競技、日本泳法の演技が行はれ午後五時から競技會を開催することゝなつてゐる、な

職業野球戰
（球場）西ノ宮（開始）三時五分（終了）四時二十三分

大洋	000000001─1
阪神	000000000─0

バッテリー 阪神＝若林、土井垣、大洋＝野口、佐野

けふの鍛錬運動
◇野球 京城實業リーグ、京城鐵道對遞信第二回戰（四時半）京城球場
◇庭球 京城實業リーグ第二日、遞信對東拓（鮮銀コート）專賣對商銀（東拓コート）四時五十分開始
◇卓球 京城實業リーグ第一日、殖銀對李王職、京電對鐵道（五時開始）黄金町三丁目京城道場

京城實業庭球
（第一日試合成績）
【東拓】5─4【專賣】
（金日秀・朴正釧）一─四（金田・三村）
（平本・柳大龍）四─〇（玉山・廣水）
（朴正烈・大島）一─四（鶴銅・香山玉）
（李基三・朴東烈）四─〇（平山・梁川）
（鶴島・松本）一─四（大島・淺野）
◇第二ラウンド
（平本・柳大龍）四─二（金田・三村）
（李基三・朴東烈）一─四（鶴銅・香山玉）
◇第三ラウンド
（平本・柳大龍）四─〇（大島・淺野）
◇第四ラウンド
（平本・柳大龍）四─一（鶴銅・香山玉）

【鮮銀】5─4【府廳】
（村瀬・良）一─四（金基元・松本）
（安井・岩城）四─三（金近吉・鶴島保）
（小谷・山口）三─四（朴明星・洪性熙）
（島原・金山）〇─四（金允煥・和田）
（永井・吳本）二─四（洪鍾萬・南）
◇第二ラウンド
（安井・岩城）四─二（金基元・松本）
◇第三ラウンド
（安井・岩城）四─一（張南星・洪性熙）
◇第四ラウンド
（安井・岩城）四─二（金允煥・和田）
◇第五ラウンド
（安井・岩城）四─一（洪鍾萬・南）
（以上鮮銀コート）

【商銀】4─5【本府】
（平山・李）四─二（松山・石川）
（尹・姜）四─一（丸木・沼田）
（郷戸・木）四─二（長木・本宮）
（黃基成・河村）四─一（大原・黒澤）
（栗・福）〇─四（正岡・木村）
◇第二ラウンド
（平山・李）三─四（正岡・木村）
◇第三ラウンド
（尹・姜）一─四（正岡・木村）
◇第四ラウンド
（郷戸・木）〇─四（正岡・木村）
◇第五ラウンド
（黃・河村）一─四（正岡・木村）

【殖銀】5─0【鐵道】
（磯村・澤）四─〇（神林・豐田）
（金谷・榮）四─〇（杉山・片岡）
（吉田・福仁）四─一（伊藤・原）
（蓮池・原村）四─一（長谷・秋山沼）
（金・李炳鍾）四─〇（渡邊・清水）
（以上東拓コート）

戰評 本年も殖銀の王座は搖ぎないものと見えるが、大島を有する專賣局が肉薄して喰ひ込めば優勝の行方は案外東拓に去るかも知れぬ商銀＝黃基成の當りは本調子に入つてないからチームとして勝敗は中から現れるであらう、東拓はいよ〳〵充實して來たが前衞陣成替に配する後衞がほしいところである。本春より復活した本府がダークホースとして活躍するのに大いに期待したい、京城府廳、朝鮮銀行、遞信局、鐵道局はBクラスとして圏外と見てよからう、殖銀を中心に專賣次いで東拓、商銀、本府が喰ひ入つたとき、殖銀の苦杯をなめる時であらう、二週間に亘る聯盟戰も十七日頃は白熱化するものと見てよい、殖銀─專賣が事實上の優勝戰ともなれば興味は倍加するであらう、東拓對專賣戰は東拓朴正釧大島組の對戰あたり明く朝鮮代表陣に入る、選手多數を有する專賣の勝ちは順當であつた、この一戰は春季リーグの優勝候補の一戰として興味を惹いた、專賣は昨練習のあとが見受けられ東拓に今少し朴正熙の當りがほしい、專賣五を中心として進むべきではあるまいか、商銀對本府、黃基成一人で立つ商銀本府正木組のコンビよく團結して行き正木は本大會の白眉としてよからう、練習もとの組だけはがつちりして申分ない闘志滿々本府の出現は、慥に優勝候補の一に擧げてよからう【野副生】

豫想
遞信─東拓 昨秋第二位の遞信も本春はメンバーに異動なく一方東拓は優勝候補專賣に辛勝して愈よ自信をつけ、大島の前衞擧級入りの金東烈を加へて專賣五の躍進めざましく孤軍奮鬪する遞信大將朴鍾華、李鍾道が喰入る事によつて、試合は白熱化し興味も加つて行くであらう（十二日鮮銀コート）

專賣─商銀 日本代表を有する兩軍の對戰は初めから白熱するのであらう、互に一敗したといへども勝敗を度外して黃基成、大島の一戰はオーダーの出し樣で第一ラウンドで決するものと見てよい、チームとしては專賣が稍勝つてゐる、商銀は鄭十連の後衞で進むがおしむらくは黃基成の前衞河村の活躍がたらぬ、先づ六分四分として專賣だらうが、對東拓戰の如くしなさでは問題にならぬからう五分としておから【十二日東拓コート】

鐵道─鮮銀 リーグ戰初めての勝星を得た鮮銀は安井を中心としてスタートを切つてゐる、一方鐵道は渡邊の出張で、若藤長沼、秋山を以つて進んでゐるので、見おとりがする、Bクラスの兩軍として接近中勝敗の鍵は最後の一球まで解るまい【十三日鮮銀コート】

本府─府廳 勝力復調した本府申分なく己れの技を發揮して戰つてゐる正木、岡村組のコンビも六年振で見るもよく合つてゐる、よく一組以て商銀を喰ひ込んだところ申分なく府廳は山口監督の退職で統制者なく選手自身氣の毒で試合にも表れてゐる、張南星、李鳳基も好く戰ふであらうが、戰意上の本府には箇がたつまい【十三日東拓コート】

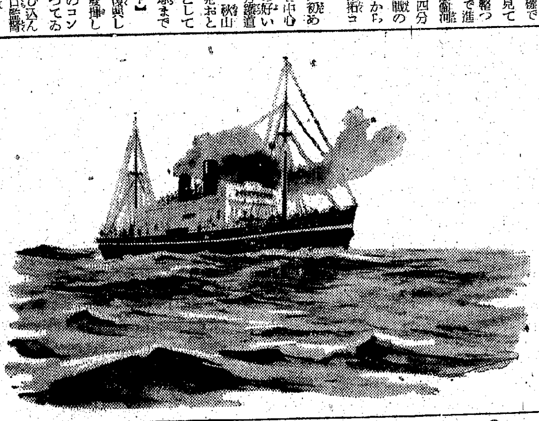
殖銀─商銀 殖銀、殖銀の新コンビに一抹の不安があり、金炳斗の當りも會心でなく昨年迄の殖銀らもやゝ不足の感をいだかしめてゐる、矢田の缺場は大きいつ、黃基成の當るも本調子でないが、あつかい機では患はざる殖銀を見せると思ふ、豐成學校出の新入申東晟、鄭十連が一組でも喰ひ入つたら興味は愈よ深くならう【十四日鮮銀コート】

東拓─本府 全勝同志の兩軍にとつてこの一戰こそ死力を盡くして戰ふことは云ふまでもないね平均してゐる東拓正木、岡村一組の本府オーダーは互に重視して出すだらう一氣に打切る作戰か、或は一點打とするか兩監督の頭の買戰を示すか興趣は互にとつて勝ちを得てゐる、今迄に練習代表正木は卿として岡村の出來で行方は決まるものとしてよい、大島前衞の本府戰策が見たい【十五日鮮銀コート】野副研介

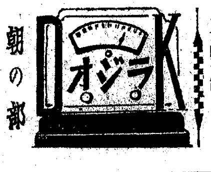
◆訂正 十一日附運動欄京城實業野球記事中遞信對京電一A─零遞信は、遞信一A─零京電の誤り、また「今日の運動」の京電對遞信（鮮銀コート）二回戰は十二日の誤りにつき訂正す

老春（87）
川口松太郎（作）　伊勢良夫（畫）

過ぎ行く日（七）
「そんな事はありません、出來るだけ早く歸つて來るつもりです」
「本當に歸つて來てくれるかい」
「本當ですよ。そんなに長くお父さんたちに御心配をかけやしませんよ」
さうはいつてゐても、不安だつた。果して、早く歸るかどうかも判らなかつた。希望を失つた環境を棄て、次の生活へ移つて行く身の上がさう早く歸る筈はなかつた
「出來るだけ早く歸ります、心配しないで待つてゐて下さい、お父さんたちを安心させるお土産を持つて歸つて來ます」
さういひつゞけながら、神戸へ行きたがる親たちを殘して、東京驛を出發してしまつたのだ。
兄は、忙しいので驛へも來なかつた。
「見送りなぞは無駄なひま潰しだ」



と、誰の場合でも、驛の送迎をしないのが兄の習慣の一つだつた。
日本の國土をはなれゝば、新しい別の運命が待つてゐるやうな期待で、兩親の淋しさを思ひやる餘裕もなかつた。
船が神戸の埠頭をはなれようとする時には、流石に、一脈の哀感を禁じ得なかつたが、それもほんの一瞬で、淡路島を左手に見る瀬戸內海へ出てしまふと、殘つてゐるもの、樂しい期待ばかりで、淋しさの影は綺麗に洗はれてゐた。
「日本の山々よ。三石の千枝子よ」
二つを並べて呼びかけて、
「人間にならなければ再び歸つて來ない覺悟だぞ」
自分にもはつきりと聞かせて、
「千枝子さんも倖せでゐろよ。僕も倖せを摑み取つて來る」
遠くから、千枝子の幸運を望むとも持つてゐる。淋しさは消えて、今はもう覺悟の聲だ。
卿と千枝子に負けない幸運を摑んで二人の前に立つてやらう、それより外に、對抗の道はない。失戀の淋しさに屈して、運命を拓いて行けない者が、人生の敗者だ。
「敗者になつてはならぬ。人生戰爭の初戰に敗れた俺が、必ずや復讐戰に勝たねばならぬ」
大陸の天地が彼を勝たしめる條件をそなへて待つてゐてくれるか、果して復讐が遂げられようか。
仇討の武者修行に出立する若い劍士と同じ希望に燃え立ちながら
「一年の後か、十年の後かは判らんぞ。君たちの幸運に勝る結實を持たねば歸らんぞ」
去來絶え間なき內海の島々を見送りつゝ、何時までも甲板に立つて、腹の底から叫びつゞけてゐるのだつた。
が、然し、叫ばれる相手の千枝子と卿とが、父を失つた三石村で窪田の想像する如く幸運な生活を營み得てゐただらうか。結婚の當初から一つの諦めを感じて、家庭の買惜に殉した千枝子が、卿との新生活で幸福を感ずることが出來たであらうか。
理想主義の妻と、現實主義の良人とは、結婚の第一夜から既に、一つの破局を持つてゐた。詳細な、らざる幾つかのもつれは、第一夜から二人の間に胚胎してゐた。

朝の部
十二日（月）第一放送


午前六・〇〇（東）ラジオ體操
六・二〇 ニュース
六・三〇（東）音樂（レコード）
六・四〇（東）朝のことば 歐米の援助から東亞の獨創へ 同盟通信社社長 古野伊之助
七・〇〇（東）時報（城）宮城遙拜、天氣見込
七・〇一（東）仕事と共に 田園の朝（錄音）
七・二五（仙）正しい國語 標準語と方言（一） 小林 好日
八・三〇（城）氣象通報
一〇・〇〇（東）幼兒の時間 ウタノオケイコ『ボクラノトナリグミ』（一） 岸田シチリ
一〇・二〇（名）家庭婦人の時間 乳兒を持つ母親のために（一）母乳と榮養食品 醫學博士 堀田一雄
午前一〇・四〇（東）音樂（レコード）管絃樂（一）月光の曲ベートーヴエン作曲（二）新世界交響曲より『ラルゴ』ドヴォルシヤック作曲（三）アンダンテカンタービレ チヤイコフスキー作曲
一一・〇〇（大）國民學校放送『一年生の時間』リズムアソビ『エンソク』大阪市明治國民學校兒童（指導）瀬川虎吉

晝の部
正午（東）時報（城）默禱、今日のお知らせ、天氣見込
午後〇・〇五（廣）職場への放送 吹奏樂與進兵團より中繼（一）行進曲『讃れ海原』海軍々樂隊作曲（二）序曲『マリナレラ』フリック作曲（三）スペインセレナーデ『ラ・マノラ』アイレンベルグ作曲（四）組曲白鳥湖の中よりチヤイコフスキー作曲 吳海兵團軍樂隊（指揮）隊長 高村 吉一
〇・二〇 ニュース
一・〇〇（大）家庭の時間 物語〃わかれ〃 井上 祥子
一・二〇（城）『櫻使節』の座談會 蒙疆の印象を語る（司會）寺田喚（出席）福澤玲子、富村淑連、金順英、近藤化枝、田村芙紀子
二・〇〇（東）國民學校放送『五年生の時間』唱歌劇『良寬さま』岸邊福雄外、東京子供唱歌隊、中央合唱團（伴奏）東京放送管絃樂團（作曲指揮）平岡照章
二・二〇（城）氣象通報
二・二五（京城第二）家庭の時間（釜山・清津・裡里中繼・朝鮮語）健康の五月（一）飲料水の話 醫學博士 崔 義 楹
二・五五（東）職場への放送 ラジオ體操
三・二〇（東）商工業の時間
三・三〇 ニュース、氣象通報
四・〇〇（東）國民學校放送『教師の時間』禮法講座 皇室國家に關する禮法（一）川島 次郎
四・二〇（城）京城實業軟球春季リーグ戰實況（第二放送・京城・平壤・咸興・大邱）『京電對遞信』（第二回戰）京城野球場より中繼
四・二〇（東）夏場所大相撲實況（四日目）─兩國國技館より中繼

夜の部
六・〇〇（東）對話（平壤・裡里・大邱を除く）雜草を利用しませう 奥野 耕司外
六・〇〇 歌謠曲（平壤）（一）さくらさくら（二）お馬（三）お人形（四）軍艦（五）兵隊ごつこ（六）かくれんぼ（七）夕やけこやけ（八）長い路（九）子守唄 BKコドモニッポン（編曲伴奏）橋井榮一郎
六・〇〇 唱歌（裡里）組曲『愛國歌集』裡里日出公立國民學校兒童（編曲伴奏）楢小芳男
六・〇〇 管絃樂（大邱）（一）行進曲『フォーチュノ』（二）ガヴォット『樂しき日』（三）ワルツ『木の枕』（四）行進曲『さあ行かう』（五）行進曲 大邱齒科醫專音樂部管絃樂團（指揮）諏訪重雄
六・二〇 シンアン 村岡 花子
六・二五 ラジオメモ
六・三〇（城）童謠（一）春の夜（二）旭光（參）伊帥知麗枝
六・五〇（東）農家の時間 鈴木民子
六・五五 公知事項
七・〇〇（東）時報・ニュース
七・二〇（東）政府の時間『我等の戰ひに勝て』內閣情報官
七・三〇（東）われらの力（一）軍艦行進曲（二）わが心の勇士（三）海の進軍 東京放送管絃樂團
七・四〇（城）講演 我國經濟力の強み 朝鮮銀行調査課 松原 純一
八・〇〇（東）落語『錐井』春風亭 柳 好
八・二〇（大）ラジオドラマ『帆船大黯丸』（田口博士）小杉義男（宮岡船長）高橋正夫（市川）島田友三郎（熊根）加藤嘉（井上）岩田直二、其の他水夫等大勢（解說）河原アナウンサー（演出）JOBK文藝課
九・〇〇（東）時局談話 勞力の不足をどうして克服するか 醫學博士 暉峻 義等
九・三〇 ニュース（城）氣象通報・天氣見込・暦・番組豫告
一〇・〇〇（東）時報（城）今日のニュース

第二放送
午前六・〇〇（東）ラジオ體操（第一放送に依る）
七・〇〇 宮城遙拜（同）
九・三〇 氣象通報
正午（東）時報、默禱、今日のお知らせ、天氣見込
午後〇・〇五 玄琴散調（レコード）
〇・一五 速成國語講座 梅園 時成
〇・二〇 ニュース
二・二〇 氣象通報
二・二五 家庭の時間『健康の五月』（一）飲料水の話 醫博 崔 義 楹
三・三〇 ニュース・職業紹介
四・二〇 京城實業春季軟球リーグ戰實況（國語）
六・〇〇（大）對話『雜草を利用しませう』 奥野耕司外
六・〇〇 歌謠曲（平壤）
六・二〇 幼年童話 敗へ方遊び 北原 錦子外
六・四〇 コドモの新聞
六・四五 常識講話 發明と特許 姜 柄 順
七・〇〇（東）時報・ニュース・天氣見込
七・二〇 家庭歌謠指導 朱 敬 瞭
七・四〇 講演 時局と職域奉公 金 洙
八・〇〇（東）室內樂 フイルハーモユクワルテット
八・四〇 歌詞と時調 春眠曲・宋桃紅・池化子外
九・〇〇 連續演談 南扶餘（二） 申 鼎 言
九・二〇 ニュース・氣象通報・報恩の土産
九・四〇 ラジオメモ・暦
九・四〇 初歩國語講座 咸 東 業
一〇・〇〇（東）時報・今日のニュース

明日のききもの
十三日（火）
午後〇・〇五（東）ラジオコメディ（咸興を除く）〃雲雀ケ丘工場〃 金平軍之助・外
〇・〇五 合唱と輕音樂（咸興）青葉合唱團、咸興輕音樂團
一・二〇（城）話合ひ「一、強い子を育てるには」表彰最優良兒の母 清水晃子、上杉美惠子、審査長・赤十字病院小兒科醫長 原 弘毅
六・二〇（城）講演 扶餘の史蹟と內鮮一體 高晶 卯一
七・二〇（城）講演スパイの內幕 警務局保安課長 古川 兼秀

蒙疆の印象を語る
櫻使節座談會
（後1,20）

蒙疆の印象を十五分間に語らせるのはちよつとむづかしいと思ひますが、あちらを見て來た率直な印象と感想を大體次の樣な順序で語りたいと思ひます
一、木と水の少い蒙疆─日本からもつと木を持つて行つて植ゑてやりたいと思ひました
二、張家口の各婦人團體や政府の人達の親しい歡迎ぶりと其の印象
三、陸軍病院を訪問致しましたが特に感じたことは勇士の人々の眼を慰めるものが少ないことで例へば草花や盆栽などをもつと置いてあげたいと考へました
四、北京から蒙疆に入つて特に感じたことは、例へば日本語の普及など驚くべきものがあります、又天長節當日の日の丸など到る所で目につきました
五、あちらの婦人達は何を望んで居るか─特にあちらから大陸の婦人達者の來ることを希望して居ること
六、その他の感想を各自順々くお話し致します

理處業無類書秘機防 收回源資應順策國
山本式單式一噸型 3馬力モートル付

山本百馬製作所
東京市足立區千住河原町四四番地（電話足立二四一四番）

オジラ

12日ヨリ14日マデ 城寶の防諜週間！
日活多摩川劃期的 防諜大活劇映畫
壯烈！國際スパイ團の本據を衝く！
明暗二街道
原作 前田寒山子 監督 田口哲 主演 井染四郎 姫美谷接子 高木永二 廣瀬恒美
スパイ戰線を衝く
南歐一千夜
監督 フリッツ・ラング 映畫 ピーター・ローレ
風雲ひとたび南歐に渦巻く！武器製造業者の暗躍を血祭りに擧げるスリル篇
主演 ジークフリード・アーレンシュレーヒル ヴィンセント・ペトロウキツチ
水戸黄門廻國記（十五日一日限り）

熱だ・力だ・總力戰
城寶

一寸ひとなぞ ヨットチック
日本化粧品 東京・大阪

痛み腫れ熱に 濕布藥 ビスメン

東寶文化劇場
最も生々しき蘭印の長篇記錄映畫！
蘭印探訪記
撮影・矢作保次 編輯・松村太郎
大每・東日映畫部・製作
東寶 12日より
日本文化映畫協會提供 球うゆきんで電

Slave Ship 奴隷船
ワーナ・バクスター ウオーレス・ビアリイ 主演
廿世紀フォックス超特作映畫

法人登記公告
昭和十六年四月八日現在ニ依リ出資總額金五拾萬壹千六百參拾五圓貳拾八錢
右昭和十六年四月貳拾八日登記
京城地方法院 水原支廳

朝鮮郵船仁川定期出帆
京濱行 江原丸 五月十八日
大連行 漢陽丸 五月十五日
●仁川沿岸航路出帆豫定
合德行・仁川出帆
門司丸 五月十六日
海州線鎭南浦日出帆仙慶每日出帆
青島、上海行
平安丸 五月十一日
乘客運賃 青島迄 二三・〇〇 特等三一・五〇 上海迄 三〇・五〇 特等四一・五〇
印度滿州其他取扱
朝鮮郵船、日本郵船代理店
朝鮮運送仁川支店 電話一四〇番

大阪商船出帆
◎北鮮內地行 安平丸 五月十八日
◎北鮮より臺灣行 興奮丸 五月十八日
下關經由臺日本前（印貨物）
北鮮より臺灣行
長崎、馬山、城津、釜山、雄基、高雄 月一回
清津、雄基、城津、興南、博多 月一回
北鮮より京濱行 月一回
北鮮より阪神行 月一回
西鮮各港より阪神行 月六回
仁川南浦より阪神行 月六回
南鮮より阪神行 月五回
◎釜山馬山より阪神行 月五回
右定期船の外臨時船多數あり
◎釜山より甲谷陀行
ひまらや丸 五月十四日釜山發
長崎、新嘉坡、ベラワンデリ、彼南、盤谷、甲谷陀
◎釜山より紐育行
東山丸 五月十一日釜山發
內地各港、ロスアンゼルス、タリアトバル、紐育
◎釜山より比律賓線
がんぢす丸 五月十四日釜山發
長崎、基隆、高雄、マニラ、セブ、タベオ
◎基隆より基隆直行
高砂丸 五月廿一日
高千穂丸 五月十七日
◎門司より神戸行大阪船多數あり
大阪商船京城支店
京城府南大門通五丁目 電話（2）二〇一〇・二〇三一

朝鮮郵船定期
◎仁川より 青島・上海への最捷路
（仁川出帆月）
釜山丸 六日、二十一日
平安丸 一日、二十六日
午後五時出帆デスガ船舶ノ都合ニ依リ午後三時迄ニ調ベガアリマスカラ乘船前ニ
◎北鮮・釜山より乘船ヒマス
◎京濱行 江原丸
新義州 五月一四日
鎭南浦 五月一八日
仁川 五月一八日
木浦 五月一八日
◎九州行
櫻島丸 鎭南浦・仁川 五月一二日 五月一八日
櫻島丸 鎭南浦・仁川 五月二四日 五月二四日
◎大連行
◎京濱行 金泉丸 雄基 五月廿五日
◎阪神行 甲江丸 雄基 五月十五日
清津丸 城津 五月十五日
會寧丸 三陟 五月十六日
◎新潟行
◎敦賀行 漢城丸 元山 清津 五月二日 五月六日 五月九日
漢城丸 元山 清津 五月二日 五月六日 五月九日
京城府南大門通五ノ一 朝鮮郵船株式會社 代表電話（2）本局四一九五番（各部へ轉續）

全嶋谷汽船出帆
定期朝鮮總督府命令航路
●大連直行（貨物ノ）用
仁川出帆 黄海丸 五月十七日
●裏日本北海道
仁川出帆 天海丸 五月二十日
釜山出帆 天海丸 五月廿一日
內地各港地伏木、新潟、函館、小樽
●北鮮と北海道
雄基出帆 雄基丸 五月十一日
羅津出帆 雄基丸 五月十一日
清津出帆 雄基丸 五月十二日
城津出帆 雄基丸 五月十三日
西湖津出帆 雄基丸 五月十四日
元山出帆 雄基丸 五月十五日
內地各港地 留萌、船川、新潟、小樽、函館、釧路
優秀貨客船旅客切符は各地代理店及ツーリストビューロー發賣
嶋谷汽船株式會社 神戸市明石町

浪花館 東寶映畫
八日ヨリ十四日マデ
大帝の密使 12,00
文化映畫 1,15 4,03 7,00
あきれたサーカス 1,35 4,25 7,20
大帝の密使 2,50 5,40 8,35

京龍館
十日ヨリ十二日マデ 短期三日間
日本ニュース 文化映畫 12,05 3,30 6,45
夫婦大閤記 12,30 3,54 7,15
幸福な家族 2,00 5,25 8,45

大陸劇場
九日ヨリ 大劇歐米名畫祭
ニュース 12,01 3,17 6,35
結婚十字路 12,10 3,26 6,44
背信 1,38 4,55 7,12

黄金町四丁目 城寶
十二日ヨリ─十四日マデ（三日間）城寶の防諜週間
明暗二街道
南歐一千夜

東寶若劇
五月十一日よりの上映時間表
文化映畫 12,00 3,15 6,30
ガルヴオろえ咆 12,10 3,25 6,40
女性新裝 1,25 4,40 7,55

明治座
五月十一日ヨリ十五日マデ
東京から來た武士 10,13
ニュース 12,01 3,11 6,24
文化映畫 12,23 3,32 6,47
東京から來た武士 1,20 4,28 7,43

朝日座
五月七日より
女劍戟界の名星 梅澤茂登子一行
朝前出演 長唄 お名殘り狂言 一、蘭陣やくざ 二、走馬燈 三、因果勝差

京日文化映畫劇場
八日より十四日まで 正午日曜祭日午前九時半開映
1 アサヒホームグラフ 鐵道省製作觀光映畫
2 奥飛驒高山祭
3 海外ニュース卅一號
4 大日本文化映畫提供作 電球
5 漫畫ポパイの驚險
6 運動場を目指して
7 朝日特作 文化映畫
8 日本勤勞歌 日本ニュース最新號

東寶文劇
五月十二日ヨリ上映時間表
本外 日本ニュース 12,00 3,10 6,20
電球 12,10 3,20 6,40
蘭印探訪記 12,20 3,30 6,50
奴隷船 1,40 4,50 8,10

日活 喜樂館
八日ヨリ
文化映畫 12,01 2,48 6,01
ニュース 12,10 3,18 6,31
天狗廻狀 前後大會 12,35 3,43 6,56

本町三 京劇
十日より─十六日まで
猛獸師の姉妹

和信映畫館
九日より十五日まで 平日は正午十二時一分より日曜祭日は午前十時半より
1 日本ニュース 合同映畫社文化映畫
2 慰（二卷）
3 ホーム・グラフ
4 日東商事文化映畫 軍國の花嫁
5 京和商事文化映畫 神秘の大寳石
6 致映社文化映畫 まごころ（二卷）
7 エムパイヤ社記錄 南太西洋（四卷）